

令和2年度
公立学校統計調査報告書

公立学校卒業者(令和元年度)
の進路状況調査編

令和2年5月1日現在

東京都教育委員会

ま え が き

この報告書は、東京都の公立学校を対象に東京都教育委員会が実施した「公立学校統計調査」の結果から、進路状況に関する数値等をまとめたものです。

この調査は、公立の小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校の学校数、学級数、在学者数、教職員数、卒業後の進路状況等を明らかにする目的で、毎年実施するものです。

本報告書のほかに、「学校調査編」及び「東京都公立学校一覧」を東京都教育委員会のホームページで公表しています。教育行政の基礎資料として広く御利用いただければ幸いです。

最後に、本報告書を作成するに当たり、調査に御協力いただいた学校及び区市町村教育委員会の皆様に深く感謝いたしますとともに、今後とも御協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和2年10月

東京都教育庁総務部長

安 部 典 子

利用上の注意

1 比率算出については、小数点以下第2位を四捨五入した。このため、構成比の計が100.0にならない場合がある。

2 統計表の符号用法は次のとおりである。

「－」 計数がない場合

「0.0」 計数が単位未満の場合

「…」 計数出現があり得ない場合又は調査対象とならなかった場合

3 本報告書は、学校基本調査（統計法による基幹統計調査）から一部数値を取り入れて作成した。

目 次

I 調査の概要	1
II 調査結果の概要	
1 小学校卒業者の進路状況	5
2 中学校卒業者の進路状況	5
3 義務教育学校前期課程修了者及び後期課程卒業者の進路状況	11
4 高等学校卒業者（全日制及び定時制）の進路状況	12
5 中等教育学校前期課程修了者及び後期課程卒業者の進路状況	22
6 中学校及び義務教育学校特別支援学級卒業者の進路状況	23
7 特別支援学校卒業者の進路状況	24
III 統計表	
小学校	
第1表 状況別卒業生数	32
第2表 都内公立中学校等進学者数	34
中学校・中等教育学校（前期課程）	
第3表 状況別卒業生数	36
第4表 学科別設置者別進学者数	38
第5表 課程別設置者別進学者数及び進学率	40
第6表 学科別高等学校進学者数	46
第7表 専修学校等入学者数	48
第8表 雇用形態別就職者等数	50
第9表 産業別就職者数	52
第10表 左記以外の者（在家庭者・その他）人数	54
義務教育学校（前期課程）	
第11表 状況別修了者数	56
第12表 都内公立中学校等進学者数	56
義務教育学校（後期課程）	
第13表 状況別卒業生数	56
第14表 学科別設置者別進学者数	58
第15表 課程別設置者別進学者数及び進学率	60
第16表 学科別高等学校進学者数	60
第17表 専修学校等入学者数	62
第18表 雇用形態別就職者等数	62
第19表 産業別就職者数	62
第20表 左記以外の者（在家庭者・その他）人数	62
高等学校・中等教育学校（後期課程）	
第21表 状況別卒業生数	64

第22表	設置者別進学者数	66
第23表	学科別大学進学者数	68
第24表	学科別短期大学進学者数	70
第25表	専修学校等入学者数	72
第26表	雇用形態別就職者等数	74
第27表	産業別就職者数	76
第28表	職業別就職者数	78
第29表	左記以外の者（在家庭者・その他）人数	80

特別支援学校（小学部）

第30表	状況別卒業生数	81
------	---------	----

中学校・義務教育学校特別支援学級及び特別支援学校（中学部）

第31表	状況別卒業生数	82
第32表	課程別設置者別進学者数	84
第33表	社会福祉施設入所、通所者数	88
第34表	雇用形態別就職者等数	90
第35表	職業別就職者等数	91
第36表	在家庭者の内訳	92

特別支援学校（高等部）

第37表	状況別卒業生数	94
第38表	課程別設置者別進学者数	94
第39表	社会福祉施設入所、通所者数	96
第40表	雇用形態別就職者等数	96
第41表	職業別就職者等数	98
第42表	在家庭者の内訳	98

表索引

表1	小学校：状況別卒業生数	5
表2	中学校：状況別卒業生数	6
表3	中学校：進学率・就職率・進学者のうち就職している者の率の推移	7
表4	中学校：設置者別進学者数	8
表5	中学校：課程別・設置者別進学者数	8
表6	中学校：学科別進学者数	9
表7	中学校：専修学校等入学者の内訳	9
表8	中学校：左記以外の者（在家庭者・その他）の内訳	10
表9	義務教育学校：前期課程状況別修了者数、後期課程状況別卒業生数	11
表10	高等学校：状況別卒業生数	12
表11	高等学校：卒業生数と進路別構成比の推移	13
表12	高等学校：学科別進学率	14
表13	高等学校：進学先の学校種別内訳	15

表 14	高等学校：昼夜間別・設置者別進学者数	15
表 15	高等学校：専修学校等入学者の内訳	17
表 16	高等学校：左記以外の者（在家庭者・その他）の内訳	22
表 17	中等教育学校：前期課程状況別修了者数、後期課程状況別卒業生数	22
表 18	中学校及び義務教育学校特別支援学級：状況別卒業生数	23
表 19	都立特別支援学校小学部（視覚障害）：状況別卒業生数	24
表 20	都立特別支援学校中学部（視覚障害）：状況別卒業生数	24
表 21	都立特別支援学校高等部（視覚障害）：状況別卒業生数	25
表 22	都立特別支援学校小学部（聴覚障害）：状況別卒業生数	25
表 23	都立特別支援学校中学部（聴覚障害）：状況別卒業生数	25
表 24	都立特別支援学校高等部（聴覚障害）：状況別卒業生数	26
表 25	都立特別支援学校小学部（肢体不自由）：状況別卒業生数	26
表 26	都立特別支援学校中学部（肢体不自由）：状況別卒業生数	27
表 27	都立特別支援学校高等部（肢体不自由）：状況別卒業生数	27
表 28	都立特別支援学校小学部（知的障害）：状況別卒業生数	28
表 29	都立特別支援学校中学部（知的障害）：状況別卒業生数	28
表 30	都立特別支援学校高等部（知的障害）：状況別卒業生数	29
表 31	都立特別支援学校小学部（病弱）：状況別卒業生数	29
表 32	都立特別支援学校中学部（病弱）：状況別卒業生数	29
表 33	都立特別支援学校高等部（病弱）：状況別卒業生数	30
表 34	区立特別支援学校小学部：状況別卒業生数	30
表 35	区立特別支援学校中学部：状況別卒業生数	30

図索引

図 1	中学校：進学率・就職率・進学者のうち就職している者の率の推移	6
図 2	中学校：専修学校等入学率の推移	9
図 3	中学校：産業別就職者数の比率	10
図 4	高等学校：進路別構成比の推移	13
図 5	高等学校：学科別大学進学者数の比率	16
図 6	高等学校：学科別短期大学進学者数の比率	16
図 7	高等学校：専修学校等入学率の推移	17
図 8	高等学校：学校種別専修学校等入学者数の比率	18
図 9	高等学校：雇用形態別就職者数の比率	19
図 10	高等学校：産業別就職者数の比率	20
図 11	高等学校：職業別就職者数の比率	21

付表

公立小学校卒業生の進路状況推移	102
公立中学校卒業生の進路状況推移	104
公立高等学校卒業生の進路状況推移	110

I 調査の概要

1 調査の目的

この調査は、東京都の公立学校卒業者の進路状況を明らかにし、学校教育における児童・生徒の進路指導に役立てるとともに、教育行政上の基礎資料を得ることを目的とする。

2 調査の対象

公立の小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校

3 調査の時点

令和2年5月1日現在（令和2年3月卒業生）

4 調査の方法

(1) 全数調査方式

(2) 区市町村立の学校については、当該区市町村教育委員会が調査票を回収・審査の上、東京都教育委員会に提出する。都立学校については、東京都教育委員会が調査票の回収・審査を行う。

5 調査票の種類

票の記号	調査票名	調査対象	主な調査事項
B 1	進路調査票	小学校 義務教育学校の前期課程 特別支援学校の小学部	状況別卒業生数、区域内進学者の進学先内訳等
B 2	〃	中学校（夜間学級及び日本語学級（夜間）を含む。） 義務教育学校の後期課程 中等教育学校の前期課程	状況別卒業生数、課程別・学科別・設置者別進学者数、就職者等数、専修学校等入学者数、左記以外の者の人数等
B 3	〃	高等学校 中等教育学校の後期課程	
B 4	〃	中学校の特別支援学級 義務教育学校の後期課程の特別支援学級 特別支援学校の中学部・高等部	状況別卒業生数、課程別・設置者別進学者数、雇用形態別・職業別就職者等数、社会福祉施設入所、通所者数、在家庭者数等

6 用語の解説

(1) B1票

項目	説明
区域内	小学校と同一区市町村立の中学校への進学者 特別支援学校の小学部（区立）…特別支援学校設置区立の中学校への進学者 （都立）…該当せず
校区内	卒業小学校から見た指定中学校への進学者 区立特別支援学校…指定小学校から見た指定中学校への進学者
校区外	卒業小学校と同一区市町村内で指定中学校以外への区市町村立中学校進学者 区立特別支援学校…指定小学校と同一区内で指定中学校以外への区立中学校進学者
区域外	小学校と同一区市町村以外の都内区市町村立中学校への進学者 千代田区立九段中等教育学校への進学者 特別支援学校の小学部（区立）…設置区立以外の都内区市町村立中学校への進学者 （都立）…都内区市町村立中学校への全ての進学者
義務教育学校	義務教育学校（後期課程）への進学者
都立	都立中学校及び都立中等教育学校への進学者
特別支援学校中学部	区立及び都立特別支援学校の中学部への進学者

(2) B2票

項目	説明
進学者	高等学校の本科（全日制課程・定時制課程・通信制課程）及び別科、中等教育学校後期課程の本科（全日制課程・定時制課程）及び別科、高等専門学校、特別支援学校の高等部へ進学した者（定時制及び通信制進学者のうち就職している者を含む。外国の高校等に入学する者は「左記以外の者」に該当し、この欄には含まない。）
専修学校等入学者	専修学校、各種学校、公共職業能力開発施設等に入学した者（高等学校等に進学しながら専修学校等に入学した者は上記「進学者」として扱い、この欄には含まない。）
就職者等	就職者（自営業主等、無期雇用労働者、フルタイム勤務相当の有期雇用労働者）及び一時的な仕事に就いた者（フルタイム勤務相当以外の有期雇用労働者、臨時労働者） ※平成28年度卒業まで「左記以外の者」に含まれていた「有期雇用労働者（フルタイム勤務相当以外）」及び「臨時労働者」は、文部科学省の学校基本調査の項目変更を踏まえて、平成29年度卒業から「就職者等」に含まれている。
左記以外の者	上記のいずれにも該当しない者（例：家事手伝い、海外転出者）

注) 「進学者」の進学先のうち、高等学校及び中等教育学校後期課程の別科については、項目から割愛している統計表がある。

(3) B3票

項目	説明
進学者	大学、短期大学、大学（短大）通信教育部（正規の課程）及び放送大学（全科履修生）、大学（短大）別科、高等学校専攻科、特別支援学校高等部専攻科へ進学した者（進学者のうち就職した者を含む。）
専修学校等入学者	専修学校、各種学校、公共職業能力開発施設等に入学した者（受験準備の予備校に入った者を含む。ただし、大学等に進学しながら専修学校等に入学した者は上記「進学者」として扱い、この欄には含まない。）
就職者等	就職者（自営業主等、無期雇用労働者、フルタイム勤務相当の有期雇用労働者）及び一時的な仕事に就いた者（フルタイム勤務相当以外の有期雇用労働者、臨時労働者） ※平成30年度卒業まで「一時的な仕事に就いた者」として計上されていた「有期雇用労働者（フルタイム勤務相当以外）」及び「臨時労働者」は、文部科学省の学校基本調査の項目変更を踏まえて、令和元年度卒業から「就職者等」に含まれている。
左記以外の者	上記のいずれにも該当しない者（例：家事手伝い、海外転出者、専修・各種学校の無認可校に進んだ者）

(4) B4票

項 目	説 明
進学者	B2票・B3票に準ずる。
専修学校等入学者	専修学校、各種学校、公共職業能力開発施設等に入学した者（就職して、専修学校等に入学した者は「就職者等」とし、この欄には含まない。）
社会福祉施設 入所、通所者	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律（障害者総合支援法）による「障害福祉サービス」を提供している施設等の社会福祉施設に入所又は通っている者
就労移行支援	一般企業等へ就労を希望する者で、一定期間、就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練、求職活動に関する支援等を受ける者
就労継続支援A	一般企業等での就労が困難な者で、働く場の提供、知識及び能力の向上のために必要な訓練の支援等を受ける者 (A型＝雇用型、B型＝非雇用型)
就労継続支援B	
自立訓練	自立した日常生活又は社会生活ができるよう、一定期間、身体機能又は生活能力の向上のために必要な訓練の支援等を受ける者
生活介護	常に介護を必要とする者で、主として昼間において、入浴、排せつ、食事の介護等及び創作的活動又は生産活動の機会の支援等を受ける者
地域活動支援 センター	創作的活動又は生産活動の機会の提供、社会との交流等を行うことのできる支援等を受ける者
その他	上記以外の支援等を受ける者
就職者等	就職者（自営業主等、無期雇用労働者、フルタイム勤務相当の有期雇用労働者）及び一時的な仕事に就いた者（フルタイム勤務相当以外の有期雇用労働者、臨時労働者） ※文部科学省の学校基本調査の項目変更を踏まえて、令和元年度卒業者から「就業者」は「就職者等」となった。
在家庭者	上記のいずれにも該当しない者で、進学・就職希望等の理由により家庭にいる者（病気で入院中の者を含む。）

(5) 就職者等の雇用形態（共通）

項 目	説 明
自営業主等	自営業主である者
無期雇用労働者	雇用契約期間の定めがない者
有期雇用労働者 a	雇用契約期間の定めが1年以上かつ週の労働時間が30時間以上の者
有期雇用労働者 b	雇用契約期間の定めが1年以上かつ週の労働時間が30時間未満の者又は雇用契約期間の定めが1か月以上1年未満の者
臨時労働者	雇用契約期間の定めが1か月未満の者

Ⅱ 調査結果の概要

1 小学校卒業者の進路状況

(1) 卒業生数

令和2年3月の公立小学校の卒業生は96,868人で、前年度より2,288人増加した。

(2) 進路の状況

小学校卒業者の進学状況は、表1のとおりである。

卒業生96,868人のうち都内の公立中学校への進学者は77,021人で進学率は79.5%となり、私立中学校への進学者は17,859人で進学率は18.4%となった。都外の中学校等への進学者は1,473人で進学率は1.5%となっている。

前年度と比較すると、都内の公立中学校への進学率は0.4ポイント減少となり、私立中学校への進学率は0.5ポイント増加した。

なお、公立中学校への進学者には、区立及び都立の中学校、区立義務教育学校並びに区立及び都立の中等教育学校への進学者を含み、国立の中学校への進学者には、国立の中等教育学校への進学者を含む。

また、都外の中学校への進学者には、都外にある義務教育学校及び中等教育学校への進学者を含む。

表1 小学校：状況別卒業生数

(単位：人、%)

卒業年度	卒業生計	都内中学校等への進学者				都外中学校等への進学者	その他
		計	公立	国立	私立		
26	93,868 (100.0)	92,273 (98.3)	76,492 (81.5)	395 (0.4)	15,386 (16.4)	1,449 (1.5)	146 (0.2)
27	93,986 (100.0)	92,461 (98.4)	76,078 (80.9)	446 (0.5)	15,937 (17.0)	1,370 (1.5)	155 (0.2)
28	91,979 (100.0)	90,465 (98.4)	74,400 (80.9)	439 (0.5)	15,626 (17.0)	1,384 (1.5)	130 (0.1)
29	90,297 (100.0)	88,781 (98.3)	72,095 (79.8)	413 (0.5)	16,273 (18.0)	1,393 (1.5)	123 (0.1)
30	94,580 (100.0)	93,004 (98.3)	75,598 (79.9)	453 (0.5)	16,953 (17.9)	1,423 (1.5)	153 (0.2)
令和元	96,868 (100.0)	95,288 (98.4)	77,021 (79.5)	408 (0.4)	17,859 (18.4)	1,473 (1.5)	107 (0.1)

注) 「中学校等」には義務教育学校後期課程、中等教育学校前期課程及び特別支援学校中学部を含む。

(Ⅲ統計表：第1表参照)

2 中学校卒業者の進路状況

(1) 卒業生数

令和2年3月の公立中学校の卒業生は75,580人で、前年度より1,140人減少した。

(2) 進路の状況

中学校卒業者の進路状況は表2のとおりである。

進学者(進学者のうち就職している者を含む)は74,463人で進学率は98.5%となり、専修学校等入学者は439人で0.6%となっている。

就職者等は169人で、卒業生に対する割合は0.2%となり、進学者のうち就職している者は56人で同割合は0.1%となった。左記以外の者は509人で同割合は0.7%となっている。

表2 中学校：状況別卒業生数

(単位：人、%)

卒業年度	卒業生計	進学者	専修学校等入学者	就職者等	左記以外の者	不詳・死亡	(再掲)	
							進学者のうち就職している者	専修学校等入学者のうち就職している者
26	78,168 (100.0)	76,768 (98.2)	571 (0.7)	258 (0.3)	565 (0.7)	6 (0.0)	42 (0.1)	1 (0.0)
27	78,932 (100.0)	77,799 (98.6)	448 (0.6)	220 (0.3)	460 (0.6)	5 (0.0)	29 (0.0)	- -
28	78,151 (100.0)	76,948 (98.5)	455 (0.6)	213 (0.3)	530 (0.7)	5 (0.0)	31 (0.0)	3 (0.0)
29	77,326 (100.0)	76,141 (98.5)	495 (0.6)	207 (0.3)	480 (0.6)	3 (0.0)	34 (0.0)	2 (0.0)
30	76,720 (100.0)	75,523 (98.4)	503 (0.7)	165 (0.2)	521 (0.7)	8 (0.0)	41 (0.1)	4 (0.0)
令和元	75,580 (100.0)	74,463 (98.5)	439 (0.6)	169 (0.2)	509 (0.7)	-	56 (0.1)	5 (0.0)

- 注1) 「進学者」には「進学者のうち就職している者」を含む。
 2) 「専修学校等入学者」には「専修学校等入学者のうち就職している者」を含む。
 3) 「就職者等」は「進学者のうち就職している者」及び「専修学校等入学者のうち就職している者」を含まない。
 4) 平成28年度まで「左記以外の者」に含まれていた「有期雇用労働者（フルタイム勤務相当以外）」及び「臨時労働者」は、文部科学省の学校基本調査の項目変更を踏まえて、平成29年度から「就職者等」に含まれている。

(Ⅲ統計表：第3表参照)

(3) 進学者の状況

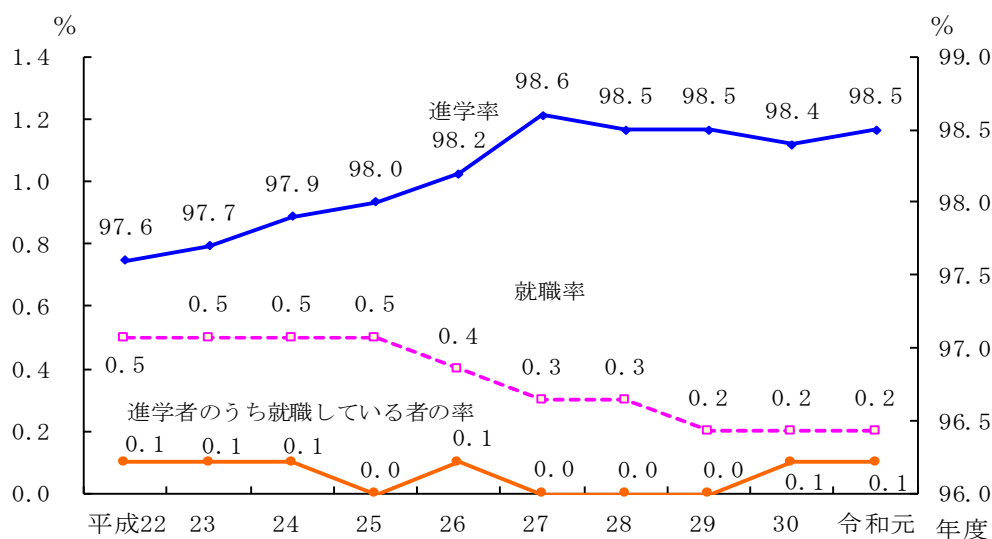
ア 進学率

進学率等の推移は図1、表3のとおりである。

進学率は98.5%となり、前年度(98.4%)より0.1ポイント増加した。

進学者のうち就職している者は56人で卒業生に対する比率は0.1%となり、前年度(0.1%)と同等であった。

図1 中学校：進学率・就職率・進学者のうち就職している者の率の推移



$$\text{進学率} = \frac{\text{進学者のうち就職している者を含む進学者}}{\text{卒業生}} \times 100$$

$$\text{就職率} = \frac{\text{進学者のうち就職している者} + \text{専修学校等入学者のうち就職している者}}{\text{卒業生}} \times 100$$

注) 「就職者」は、「自営業主等」、「無期雇用労働者」及び「有期雇用労働者(雇用契約期間が一月以上の者)」である。

表3 中学校：進学率・就職率・進学者のうち就職している者の率の推移

(単位：%)

卒業年度	進学率	全日 進学率	定時 進学率	通信 進学率	特別支 援学校 進学率	就職率	(再掲)進学者の うち就職してい る者の率
昭和25年度	59.2	40.4	10.3
26	60.9	42.0	11.3
27	63.9	40.6	11.0
28	66.1	36.4	10.0
29	66.1	55.4	10.6	34.9	8.8
30	66.7	56.7	9.9	36.2	8.5
31	67.6	58.3	9.3	36.9	8.2
32	69.8	61.5	8.3	33.9	7.2
33	71.5	64.0	7.5	31.9	6.6
34	74.6	67.6	7.0	29.3	6.4
35	77.7	71.2	6.5	26.5	6.3
36	80.8	75.0	5.8	22.3	5.5
37	81.4	75.8	5.5	...	0.0	20.4	4.9
38	82.8	78.0	4.8	...	0.0	18.6	4.4
39	84.6	79.6	5.0	...	0.0	16.3	4.4
40	86.2	80.8	5.3	...	0.0	15.1	4.7
41	88.0	83.5	4.5	...	0.0	13.2	4.3
42	90.3	86.8	3.5	...	0.0	10.6	3.3
43	92.1	89.3	2.7	...	0.0	8.5	2.6
44	93.6	91.3	2.3	...	0.0	7.1	2.2
45	95.0	93.3	1.6	...	0.0	5.3	1.6
46	95.8	94.4	1.3	...	0.0	4.4	1.2
47	96.5	95.4	1.1	...	0.0	3.4	1.0
48	96.5	95.1	1.3	...	0.0	3.4	1.1
49	96.2	94.3	1.8	...	0.1	3.4	1.3
50	95.3	93.2	2.0	...	0.1	3.9	1.3
51	95.5	93.8	1.6	...	0.1	3.5	1.0
52	95.6	94.1	1.4	...	0.2	3.3	0.9
53	95.8	94.0	1.6	...	0.2	3.3	0.9
54	95.4	92.5	2.7	...	0.2	3.8	1.3
55	94.7	91.9	2.6	...	0.2	4.4	1.4
56	94.8	92.8	1.8	...	0.2	4.0	1.0
57	94.3	91.5	2.6	...	0.3	4.3	1.4
58	94.1	90.7	3.0	0.0	0.3	4.4	1.5
59	93.4	89.7	3.3	0.1	0.3	4.4	1.4
60	93.3	89.4	3.5	0.1	0.4	4.3	1.4
61	93.5	89.0	3.6	0.5	0.4	3.7	1.2
62	93.7	89.2	3.7	0.3	0.4	3.4	1.2
63	93.7	89.5	3.5	0.3	0.4	2.9	1.0
平成元年度	94.2	90.4	2.9	0.4	0.4	2.6	0.7
2	94.5	91.2	2.4	0.4	0.5	2.3	0.6
3	94.9	91.9	2.2	0.3	0.5	2.0	0.5
4	95.5	92.3	2.2	0.5	0.5	1.6	0.4
5	96.3	93.4	1.9	0.6	0.5	1.4	0.3
6	96.3	92.8	2.3	0.7	0.5	1.2	0.3
7	96.1	92.0	2.7	0.8	0.5	1.3	0.3
8	96.2	92.4	2.4	0.9	0.5	1.2	0.2
9	96.3	92.7	2.4	0.7	0.5	1.1	0.2
10	96.4	92.1	2.9	0.9	0.6	1.0	0.1
11	96.6	91.6	3.2	1.1	0.6	0.9	0.1
12	96.6	91.5	3.2	1.1	0.7	0.9	0.1
13	96.3	91.1	3.5	1.1	0.6	0.9	0.1
14	96.8	92.0	3.0	0.9	0.8	0.7	0.1
15	96.7	91.4	3.7	0.9	0.8	0.8	0.1
16	96.9	91.0	4.1	0.9	0.9	0.8	0.1
17	97.1	91.2	4.1	1.0	0.9	0.8	0.1
18	97.1	90.3	4.6	1.1	1.0	0.8	0.0
19	97.3	90.6	4.6	0.9	1.1	0.7	0.0
20	97.3	89.9	5.0	1.2	1.2	0.7	0.0
21	97.5	89.6	5.2	1.4	1.3	0.6	0.1
22	97.6	89.5	5.2	1.6	1.4	0.5	0.1
23	97.7	89.8	5.0	1.5	1.4	0.5	0.1
24	97.9	90.2	4.8	1.5	1.4	0.5	0.1
25	98.0	90.8	4.4	1.5	1.4	0.5	0.0
26	98.2	91.0	4.1	1.8	1.4	0.4	0.1
27	98.6	91.0	3.9	2.3	1.4	0.3	0.0
28	98.5	90.3	4.0	2.8	1.4	0.3	0.0
29	98.5	90.8	3.3	3.0	1.4	0.2	0.0
30	98.4	90.1	3.3	3.7	1.3	0.2	0.1
令和元年度	98.5	89.6	3.4	4.3	1.2	0.2	0.1

注1) 進学率には、「進学者のうち就職している者」を含む。また、昭和57年度以前は高等学校通信制課程の進学者数を調査していない。

2) 全日制進学率には、昭和36年度から「高等専門学校進学者」を含む(統計表第5表は、高等専門学校進学者を含まないため、全日制進学率は一致しない)。また、平成23年度から「中等教育学校(後期課程)進学者」を含む。

3) 就職率には「進学者のうち就職している者」及び「専修学校等入学者のうち就職している者」を含むが、一時的な職に就いた者(「有期雇用労働者(フルタイム勤務相当以外)」及び「臨時労働者」)を含まない。

4) 再掲欄の「進学者のうち就職している者」には昭和60年度以降は通信制課程のうち就職している者を含む。

(Ⅲ統計表：第5表参照)

イ 進学先の設置者別・課程別内訳

設置者別進学者数は、表4のとおりである。

高等学校全日制課程・定時制課程・通信制課程、中等教育学校（後期課程）、高等専門学校及び特別支援学校高等部への進学状況は、表5のとおりである。

高等学校全日制課程への進学者は67,259人(89.0%)で、卒業生全体に対する比率は前年度より0.6ポイント減少した。高等学校定時制課程への進学者は2,547人(3.4%)で、前年度より0.1ポイント増加した。高等学校通信制課程への進学者は3,277人(4.3%)であり、うち都外通信制課程への進学者は1,828人(2.4%)であった。

また、全日制の都内公立高等学校への進学者は39,634人(52.4%)であり、全日制の都内私立高等学校への進学者は24,328人(32.2%)である。全日制の都外高等学校への進学者は3,124人(4.1%)となった。

全日制課程への進学率について前年度と比較すると、都内公立高等学校は0.6ポイント減少し、私立高等学校は同等であった。都外高等学校も、前年度と同等であった。

表4 中学校：設置者別進学者数 (単位：人、%)

卒業年度	進学者計	都 内			都 外
		公 立	国 立	私 立	
26	76,768 (100.0)	46,519 (60.6)	302 (0.4)	26,220 (34.2)	3,727 (4.9)
27	77,799 (100.0)	46,638 (59.9)	277 (0.4)	26,989 (34.7)	3,895 (5.0)
28	76,948 (100.0)	46,297 (60.2)	264 (0.3)	26,342 (34.2)	4,045 (5.3)
29	76,141 (100.0)	44,792 (58.8)	313 (0.4)	26,505 (34.8)	4,531 (6.0)
30	75,523 (100.0)	44,394 (58.8)	262 (0.3)	26,154 (34.6)	4,713 (6.2)
令和元	74,463 (100.0)	43,292 (58.1)	271 (0.4)	25,902 (34.8)	4,998 (6.7)

(Ⅲ統計表：第4表参照)

表5 中学校：課程別・設置者別進学者数 (単位：人、%)

卒業年度	進学者計	高等学校全日制課程					高等学校定時制課程				高等学 校通信 制課程	中等教 育学校 (後期 課程)	高等 専 門 学 校	特別支援 学 校 高等部
		計	都 内			都外	計	都 内		都外				
			公 立	国 立	私 立			公 立	私 立					
26	76,768 (98.2)	70,643 (90.4)	42,045 (53.8)	205 (0.3)	24,931 (31.9)	3,462 (4.4)	3,200 (4.1)	3,013 (3.9)	175 (0.2)	12 (0.0)	1,370 (1.8)	- (0.6)	473 (0.6)	1,082 (1.4)
27	77,799 (98.6)	71,360 (90.4)	42,318 (53.6)	191 (0.2)	25,472 (32.3)	3,379 (4.3)	3,063 (3.9)	2,862 (3.6)	178 (0.2)	23 (0.0)	1,827 (2.3)	1 (0.0)	460 (0.6)	1,088 (1.4)
28	76,948 (98.5)	70,102 (89.7)	41,867 (53.6)	166 (0.2)	24,792 (31.7)	3,277 (4.2)	3,118 (4.0)	2,885 (3.7)	208 (0.3)	25 (0.0)	2,154 (2.8)	- (0.6)	460 (0.6)	1,114 (1.4)
29	76,141 (98.5)	69,726 (90.2)	41,006 (53.0)	217 (0.3)	25,125 (32.5)	3,378 (4.4)	2,554 (3.3)	2,350 (3.0)	178 (0.2)	26 (0.0)	2,340 (3.0)	- (0.6)	450 (0.6)	1,071 (1.4)
30	75,523 (98.4)	68,713 (89.6)	40,675 (53.0)	173 (0.2)	24,705 (32.2)	3,160 (4.1)	2,513 (3.3)	2,331 (3.0)	178 (0.2)	4 (0.0)	2,876 (3.7)	- (0.6)	446 (0.6)	975 (1.3)
令和元	74,463 (98.5)	67,259 (89.0)	39,634 (52.4)	173 (0.2)	24,328 (32.2)	3,124 (4.1)	2,547 (3.4)	2,366 (3.1)	165 (0.2)	16 (0.0)	3,277 (4.3)	- (0.6)	459 (0.6)	921 (1.2)

注1) 「進学者」には「進学者のうち就職している者」を含む。

2) () 内の数値は卒業生全体に対する比率である。

(Ⅲ統計表：第5表参照)

ウ 進学先の学科別内訳

表6のとおり、高等学校進学者(進学者のうち就職している者を含む。)を学科別に見ると、普通科への進学者は59,783人で進学者に占める割合は85.6%となり、前年度より0.4ポイント減少した。

総合学科への進学者は2,692人、専門学科への進学者は7,331人となっている。

表6 中学校：学科別進学者数 (単位：人、%)

卒業年度	高等学校への 進学者計	普通科	総合学科	専 門 学 科				
				計	商業科	工業科	農業科	その他
26	73,843 (100.0)	62,046 (84.0)	2,692 (3.6)	9,105 (12.3)	2,476 (3.4)	3,717 (5.0)	780 (1.1)	2,132 (2.9)
27	74,423 (100.0)	62,984 (84.6)	2,703 (3.6)	8,736 (11.7)	2,428 (3.3)	3,564 (4.8)	760 (1.0)	1,984 (2.7)
28	73,220 (100.0)	61,950 (84.6)	2,641 (3.6)	8,629 (11.8)	2,377 (3.2)	3,552 (4.9)	762 (1.0)	1,938 (2.6)
29	72,280 (100.0)	61,703 (85.4)	2,601 (3.6)	7,976 (11.0)	2,108 (2.9)	3,262 (4.5)	736 (1.0)	1,870 (2.6)
30	71,226 (100.0)	61,245 (86.0)	2,600 (3.7)	7,381 (10.4)	2,065 (2.9)	2,971 (4.2)	709 (1.0)	1,636 (2.3)
令和元	69,806 (100.0)	59,783 (85.6)	2,692 (3.9)	7,331 (10.5)	1,794 (2.6)	3,025 (4.3)	715 (1.0)	1,797 (2.6)

注) 本表は、通信制課程、高等学校別科、中等教育学校(後期課程)、高等専門学校及び特別支援学校への進学者を除く。

(Ⅲ統計表：第6表参照)

(4) 専修学校等入学者の状況

図2のとおり、専修学校、各種学校及び公共職業能力開発施設等に入学した者は卒業者の0.6%で、前年度より0.1ポイント減少した。

学校種別の内訳は、表7のとおりである。

図2 中学校：専修学校等入学率の推移

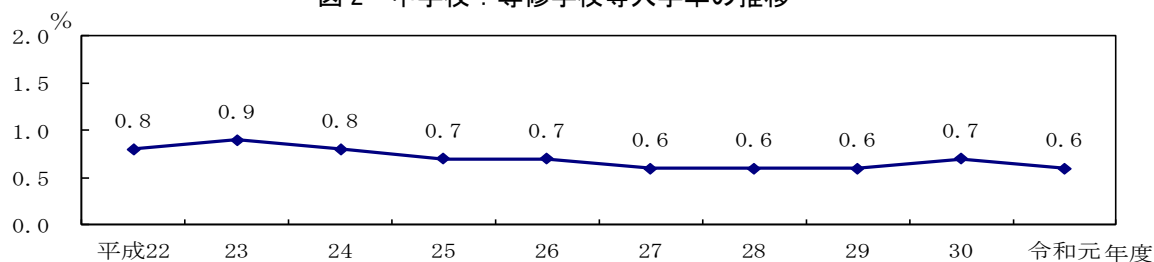


表7 中学校：専修学校等入学者の内訳 (単位：人、%)

卒業年度	専修学校等 入学者計	専修学校	各種学校	公共職業能力 開発施設等	(再掲)
					就職している者
26	571 (100.0)	423 (74.1)	119 (20.8)	29 (5.1)	1 (0.2)
27	448 (100.0)	360 (80.4)	67 (15.0)	21 (4.7)	-
28	455 (100.0)	353 (77.6)	84 (18.5)	18 (4.0)	3 (0.7)
29	495 (100.0)	416 (84.0)	64 (12.9)	15 (3.0)	2 (0.4)
30	503 (100.0)	407 (80.9)	80 (15.9)	16 (3.2)	4 (0.8)
令和元	439 (100.0)	367 (83.6)	54 (12.3)	18 (4.1)	5 (1.1)

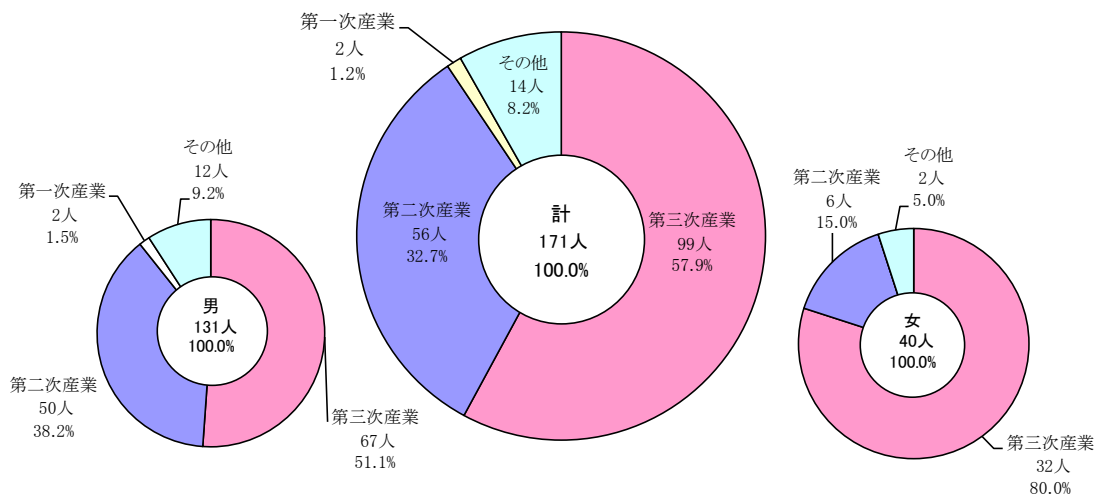
(Ⅲ統計表：第3表、第7表参照)

(5) 就職者等の状況

就職者等のうち就職者（自営業主等、無期雇用労働者、フルタイム勤務相当の有期雇用労働者）は110人、「進学者のうち就職している者」及び「専修学校等入学者のうち就職している者」は61人であり、合計すると171人であった。図3のとおり、就職者の産業別内訳の男女別構成比を見ると、男子は、第三次産業が51.1%で前年度(44.8%)より6.3ポイント増加し、第二次産業が38.2%で前年度(49.6%)より11.4ポイント減少した。一方女子は、第三次産業が80.0%で前年度(87.8%)より7.8ポイント減少し、第二次産業が15.0%で前年度(9.8%)より5.2ポイント増加した。

また、就職者等のうち一時的な仕事に就いた者（フルタイム勤務相当以外の有期雇用労働者、臨時労働者）は59人であった。男女別に見ると男子28人、女子31人であった。

図3 中学校：産業別就職者数の比率



注) 「進学者のうち就職している者」及び「専修学校等入学者のうち就職している者」を含む。

(Ⅲ統計表：第3表、第8表、第9表参照)

(6) 左記以外の者（在家庭者・その他）の状況

左記以外の者の状況は、表8のとおりである。

左記以外の者は509人で、卒業者の0.7%となり、前年度(0.7%)と同等だった。

表8 中学校：左記以外の者（在家庭者・その他）の内訳

(単位：人、%)

卒業年度	左記以外の者	在 家 庭 者					そ の 他
		進学希望	就職希望	家事・ 家業手伝い	病気療養中	そ の 他	
26	565 (100.0)	113 (20.0)	85 (15.0)	146 (25.8)	22 (3.9)	82 (14.5)	117 (20.7)
27	460 (100.0)	104 (22.6)	47 (10.2)	113 (24.6)	10 (2.2)	70 (15.2)	116 (25.2)
28	530 (100.0)	99 (18.7)	35 (6.6)	128 (24.2)	18 (3.4)	110 (20.8)	140 (26.4)
29	480 (100.0)	81 (16.9)	41 (8.5)	111 (23.1)	19 (4.0)	102 (21.3)	126 (26.3)
30	521 (100.0)	97 (18.6)	46 (8.8)	126 (24.2)	15 (2.9)	105 (20.2)	132 (25.3)
令和元	509 (100.0)	105 (20.6)	37 (7.3)	127 (25.0)	13 (2.6)	121 (23.8)	106 (20.8)

注1) 「在家庭者のその他」には進路未定者、また「その他」には海外転出者及び施設入所者等が含まれている。

2) 平成28年度まで「在家庭者」のうち「その他」に含まれていた「有期雇用労働者（フルタイム勤務相当以外）」及び「臨時労働者」は、文部科学省の学校基本調査の項目変更を踏まえて、平成29年度から「就職者等」に含まれている。

(Ⅲ統計表：第10表参照)

3 義務教育学校前期課程修了者及び後期課程卒業者の進路状況

前期課程修了者及び後期課程卒業者の進路状況は、表9のとおりである。

表9 義務教育学校：前期課程状況別修了者数、後期課程状況別卒業者数

前期課程		(単位:人、%)					
修了年度	修了者計	都内中学校等への進学者				都外中学校等への進学者	その他
		計	公立	国立	私立		
28	530 (100.0)	521 (98.3)	428 (80.8)	3 (0.6)	90 (17.0)	7 (1.3)	2 (0.4)
29	576 (100.0)	554 (96.2)	451 (78.3)	6 (1.0)	97 (16.8)	22 (3.8)	-
30	582 (100.0)	575 (98.8)	452 (77.7)	3 (0.5)	120 (20.6)	6 (1.0)	1 (0.2)
令和元	629 (100.0)	621 (98.7)	490 (77.9)	4 (0.6)	127 (20.2)	8 (1.3)	-

後期課程		(再掲)						
卒業年度	卒業者計	進学者	専修学校等入学者	就職者等	左記以外の者	不詳・死亡	進学者のうち	
							就職している者	専修学校等入学者のうち就職している者
28	743 (100.0)	740 (99.6)	1 (0.1)	-	2 (0.3)	-	-	-
29	697 (100.0)	690 (99.0)	-	-	7 (1.0)	-	-	-
30	663 (100.0)	658 (99.2)	-	-	5 (0.8)	-	-	-
令和元	666 (100.0)	652 (97.9)	2 (0.3)	1 (0.2)	11 (1.7)	-	-	-

- 注1) 「中学校等」には義務教育学校後期課程、中等教育学校前期課程及び特別支援学校中学部を含む。
 2) 「進学者」には「進学者のうち就職している者」を含む。
 3) 「専修学校等入学者」には「専修学校等入学者のうち就職している者」を含む。
 4) 「就職者等」は「進学者のうち就職している者」及び「専修学校等入学者のうち就職している者」を含まない。
 5) 義務教育学校後期課程で、平成30年度まで「左記以外の者」に含まれていた「有期雇用労働者(フルタイム勤務相当以外)」及び「臨時労働者」は、文部科学省の学校基本調査の項目変更を踏まえて、令和元年度から「就職者等」に含まれている。

(Ⅲ 統計表：第11表、第13表参照)

4 高等学校卒業生(全日制及び定時制)の進路状況

(1) 卒業生数

令和2年3月の都立高等学校卒業生は42,839人で、前年度より202人減少した。

(2) 進路の状況

卒業生の進路状況は表10のとおりである。

進学者(進学者のうち就職している者を含む。)は22,620人で、進学率は52.8%となり、前年度(51.2%)より1.6ポイント増加した。専修学校等入学者は11,794人で27.5%となり、前年度(27.2%)より0.3ポイント増加した。

就職者等は5,842人で、13.6%となり、前年度(13.6%)と同率であった。

なお、専修学校等入学者のうちの予備校入学者と在家庭者のうちの進学希望者を合わせた進学希望在家庭者等は4,297人(卒業生全体の10.0%)で、前年度(12.0%)より2.0ポイント減少した。

表10 高等学校：状況別卒業生数

(単位：人、%)

卒業年度	卒業生計	進学者	専修学校等入学者	就職者等	一時的な仕事に就いた者	左記以外の者 (在家庭者・その他)	不詳・死亡	(再掲)			
								進学者のうち就職している者	専修学校等入学者のうち就職している者	進学希望在家庭者等	
26	42,307 (100.0)	22,423 (53.0)	10,907 (25.8)	6,208 (14.7)	737 (1.7)	2,765 (6.5)	4 (0.0)	9 (0.0)	5 (0.0)	4,132 (9.8)	
27	42,567 (100.0)	22,661 (53.2)	10,864 (25.5)	6,224 (14.6)	623 (1.5)	2,802 (6.6)	16 (0.0)	5 (0.0)	2 (0.0)	4,348 (10.2)	
28	43,421 (100.0)	22,842 (52.6)	10,873 (25.0)	6,177 (14.2)	558 (1.3)	3,522 (8.1)	7 (0.0)	2 (0.0)	5 (0.0)	4,901 (11.3)	
29	43,025 (100.0)	21,982 (51.1)	11,307 (26.3)	5,878 (13.7)	460 (1.1)	3,858 (9.0)	- (0.0)	- (0.0)	3 (0.0)	5,568 (12.9)	
30	43,041 (100.0)	22,018 (51.2)	11,696 (27.2)	5,837 (13.6)	497 (1.2)	3,489 (8.1)	1 (0.0)	1 (0.0)	4 (0.0)	5,171 (12.0)	
令和元	42,839 (100.0)	22,620 (52.8)	11,794 (27.5)	5,842 (13.6)	… (0.0)	2,581 (6.0)	2 (0.0)	1 (0.0)	1 (0.0)	4,297 (10.0)	
(再掲)	全日制	40,142 (100.0)	22,117 (55.1)	11,035 (27.5)	4,814 (12.0)	… (0.0)	2,174 (5.4)	2 (0.0)	1 (0.0)	1 (0.0)	4,141 (10.3)
	定時制	2,697 (100.0)	503 (18.7)	759 (28.1)	1,028 (38.1)	… (0.0)	407 (15.1)	- (0.0)	- (0.0)	- (0.0)	156 (5.8)

- 注1) 「進学者」には「進学者のうち就職している者」を含む。
 2) 「専修学校等入学者」には「専修学校等入学者のうち就職している者」を含む。
 3) 「就職者等」は「進学者のうち就職している者」及び「専修学校等入学者のうち就職している者」を含まない。
 4) 平成30年度まで「一時的な仕事に就いた者」として計上されていた「有期雇用労働者(フルタイム勤務相当以外)」及び「臨時労働者」は、文部科学省の学校基本調査の項目変更を踏まえて、令和元年度から「就職者等」に含まれている。
 5) 「進学希望在家庭者等」は「専修学校等入学者」のうちの予備校入学者と「在家庭者」のうちの進学希望者を合わせた数である。

卒業生に対する進学率、就職率、進学者のうち就職している者の率及び進学希望在家庭者等の率の推移は、表 11 及び図 4 のとおりである。

表 11 高等学校：卒業生数と進路別構成比の推移

(単位：人、%)

卒業年度	卒業生数			進学率			就職率			進学者のうち就職している者の率			進学希望在家庭者等の率		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
22	39,762	19,646	20,116	50.8	48.7	52.8	10.8	13.1	8.5	0.0	0.0	0.0	13.5	18.1	9.0
23	40,658	20,173	20,485	51.1	49.7	52.5	11.0	13.2	8.9	0.0	-	0.0	12.4	16.4	8.4
24	42,908	21,016	21,892	51.1	49.8	52.4	11.3	13.6	9.1	0.0	0.0	0.0	11.5	15.8	7.4
25	41,265	20,237	21,028	52.0	50.4	53.5	12.0	14.4	9.6	0.0	0.0	0.0	10.1	14.0	6.5
26	42,307	20,970	21,337	53.0	51.0	55.0	13.0	15.4	10.6	0.0	0.0	0.0	9.8	13.7	5.9
27	42,567	20,996	21,571	53.2	51.6	54.8	13.2	15.4	11.0	0.0	0.0	0.0	10.2	14.3	6.2
28	43,421	21,778	21,643	52.6	50.6	54.7	12.9	15.3	10.6	0.0	-	0.0	11.3	15.4	7.1
29	43,025	21,309	21,716	51.1	47.8	54.3	12.6	14.7	10.5	-	-	-	12.9	18.1	7.9
30	43,041	21,517	21,524	51.2	48.2	54.1	12.4	14.8	10.0	0.0	0.0	-	12.0	16.7	7.3
令和元	42,839	21,376	21,463	52.8	50.1	55.5	12.3	14.5	10.1	0.0	0.0	-	10.0	14.1	6.0

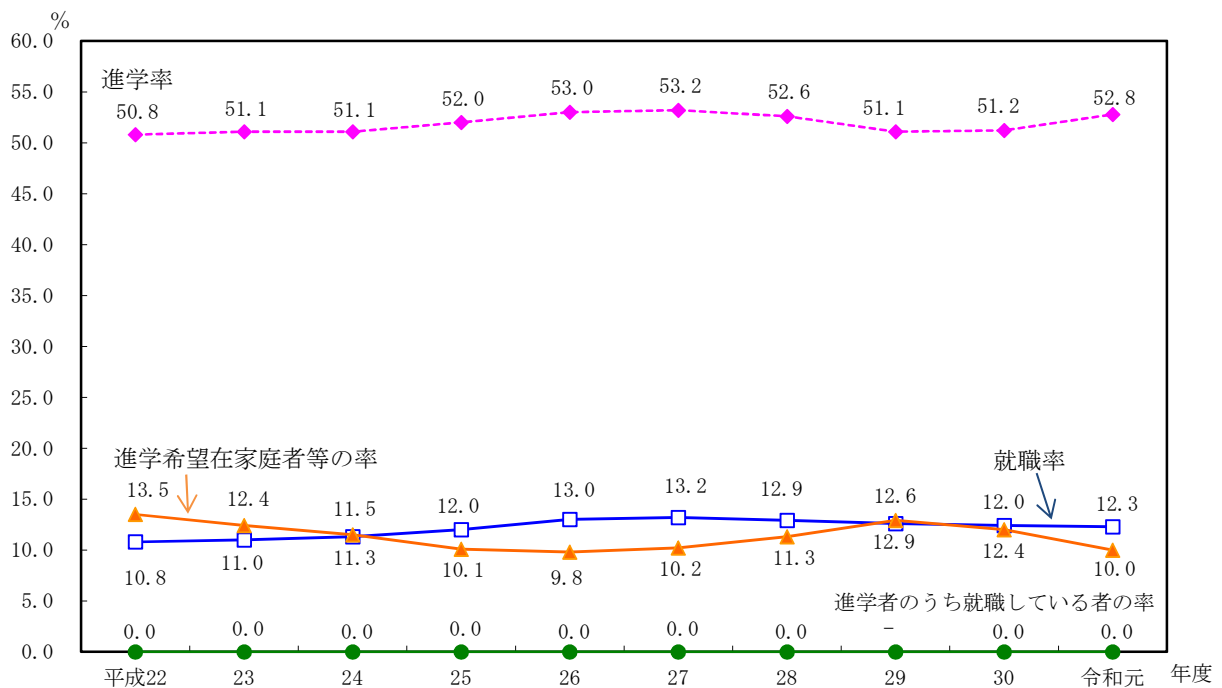
注 1) 「進学率」とは、「進学者」と「進学者のうち就職している者」の卒業生に占める割合である。

2) 「就職率」とは、「就職者」と「進学者のうち就職している者」及び「専修学校等入学者のうち就職している者」の卒業生に占める割合である。

3) 「就職者」とは、「自営業主等」、「無期雇用労働者」及び「有期雇用労働者（雇用契約期間が一月以上の者）」である。

4) 「進学希望在家庭者等の率」とは、「予備校入学者」と『「在家庭者」のうち進学希望者』の卒業生に占める割合である。

図 4 高等学校：進路別構成比の推移



(Ⅲ統計表：第 21 表参照)

(3) 進学者の状況

ア 進学率

表 11 のとおり、進学率（進学者のうち就職している者を含む。）は 52.8% で、前年度（51.2%）より 1.6 ポイント増加した。

男女別に見ると、男子 50.1%（前年度 48.2%）、女子 55.5%（前年度 54.1%）であり、前年度と比較して進学率は男子が 1.9 ポイント増加し、女子は 1.4 ポイント増加した。

表 10 のとおり、課程別では全日制課程 55.1%（前年度 53.4%）、定時制課程 18.7%（前年度 17.4%）であった。

表 12 のとおり、学科別（全・定計）では、普通科 59.5%（前年度 57.0%）、農業科 17.8%（前年度 19.9%）、工業科 18.2%（前年度 19.4%）、商業科 25.1%（前年度 28.1%）、総合学科 46.0%（前年度 47.6%）であった。

表 12 高等学校：学科別進学率

（単位：人、%）

卒業 年度	普通科			農業科			工業科			商業科			その他			総合学科		
	卒業 者数	進 学 者 数	進 学 率	卒業 者数	進 学 者 数	進 学 率	卒業 者数	進 学 者 数	進 学 率	卒業 者数	進 学 者 数	進 学 率	卒業 者数	進 学 者 数	進 学 率	卒業 者数	進 学 者 数	進 学 率
26	31,981	18,988	59.4	694	140	20.2	3,145	685	21.8	2,201	551	25.0	1,286	585	45.5	3,000	1,474	49.1
27	32,343	19,199	59.4	716	147	20.5	3,018	620	20.5	2,321	629	27.1	1,253	563	44.9	2,916	1,503	51.5
28	33,098	19,396	58.6	703	176	25.0	3,184	640	20.1	2,249	642	28.5	1,243	557	44.8	2,944	1,431	48.6
29	32,799	18,606	56.7	681	147	21.6	3,031	601	19.8	2,232	608	27.2	1,303	558	42.8	2,979	1,462	49.1
30	32,950	18,779	57.0	708	141	19.9	3,015	584	19.4	2,217	622	28.1	1,238	506	40.9	2,913	1,386	47.6
令和 元	32,687	19,447	59.5	712	127	17.8	2,960	539	18.2	2,204	553	25.1	1,265	569	45.0	3,011	1,385	46.0

注）「その他」は、全日制課程の「家庭科」「福祉科」「芸術科」「体育科」「国際学科」「産業科」及び定時制課程の「情報科」「産業科」である。

（Ⅲ統計表：第 21 表参照）

イ 進学先の学校種別内訳

進学者の進学先の学校種別内訳は、表 13 のとおりである。

進学者の 95.0%（前年度 95.1%）が大学へ、4.6%（前年度 4.5%）が短期大学へ進学している。男女別に見ると、男子は進学者の 99.0%（前年度 98.7%）が大学へ進学しており、女子は進学者の 91.5%（前年度 92.0%）が大学へ、8.3%（前年度 7.8%）が短期大学へ進学している。

ウ 進学先の昼夜間別・設置者別内訳

進学先の昼夜間別・設置者別内訳は、表 14 のとおりである。

昼間部へ進学した者は 99.3%（前年度 99.1%）、夜間部へ進学した者は 0.4%（前年度 0.6%）、通信教育部に進学した者は 0.3%（前年度 0.3%）であった。

全日制課程卒業生について見ると、昼間部への進学者は 99.5%（前年度 99.3%）、夜間部への進学者は 0.3%（前年度 0.4%）であり、89.6%（前年度 89.7%）が私立昼間部へ進んでいる。

また、定時制課程卒業生は 3.6%（前年度 5.8%）が夜間部へ進学している。

表 13 高等学校：進学先の学校種別内訳

(単位：人、%)

卒業年度	進学者計			大 学			短 期 大 学			大 学 (短 大) 別 科 ・ 高 等 学 校 専 攻 科 等		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
26	22,423 (100.0)	10,686 (100.0)	11,737 (100.0)	20,904 (93.2)	10,554 (98.8)	10,350 (88.2)	1,480 (6.6)	110 (1.0)	1,370 (11.7)	39 (0.2)	22 (0.2)	17 (0.1)
27	22,661 (100.0)	10,831 (100.0)	11,830 (100.0)	21,248 (93.8)	10,671 (98.5)	10,577 (89.4)	1,377 (6.1)	140 (1.3)	1,237 (10.5)	36 (0.2)	20 (0.2)	16 (0.1)
28	22,842 (100.0)	11,014 (100.0)	11,828 (100.0)	21,584 (94.5)	10,924 (99.2)	10,660 (90.1)	1,224 (5.4)	73 (0.7)	1,151 (9.7)	34 (0.1)	17 (0.2)	17 (0.1)
29	21,982 (100.0)	10,188 (100.0)	11,794 (100.0)	20,738 (94.3)	10,099 (99.1)	10,639 (90.2)	1,213 (5.5)	73 (0.7)	1,140 (9.7)	31 (0.1)	16 (0.2)	15 (0.1)
30	22,018 (100.0)	10,364 (100.0)	11,654 (100.0)	20,948 (95.1)	10,229 (98.7)	10,719 (92.0)	1,001 (4.5)	91 (0.9)	910 (7.8)	69 (0.3)	44 (0.4)	25 (0.2)
令和元	22,620 (100.0)	10,710 (100.0)	11,910 (100.0)	21,497 (95.0)	10,598 (99.0)	10,899 (91.5)	1,050 (4.6)	65 (0.6)	985 (8.3)	73 (0.3)	47 (0.4)	26 (0.2)

注1) 「進学者」には「進学者のうち就職している者」を含む。

2) 「大学」「短期大学」の通信教育部は「大学(短大)別科・高等学校専攻科等」を含む。

(Ⅲ統計表：第22表参照)

表 14 高等学校：昼夜間別・設置者別進学者数

(単位：人、%)

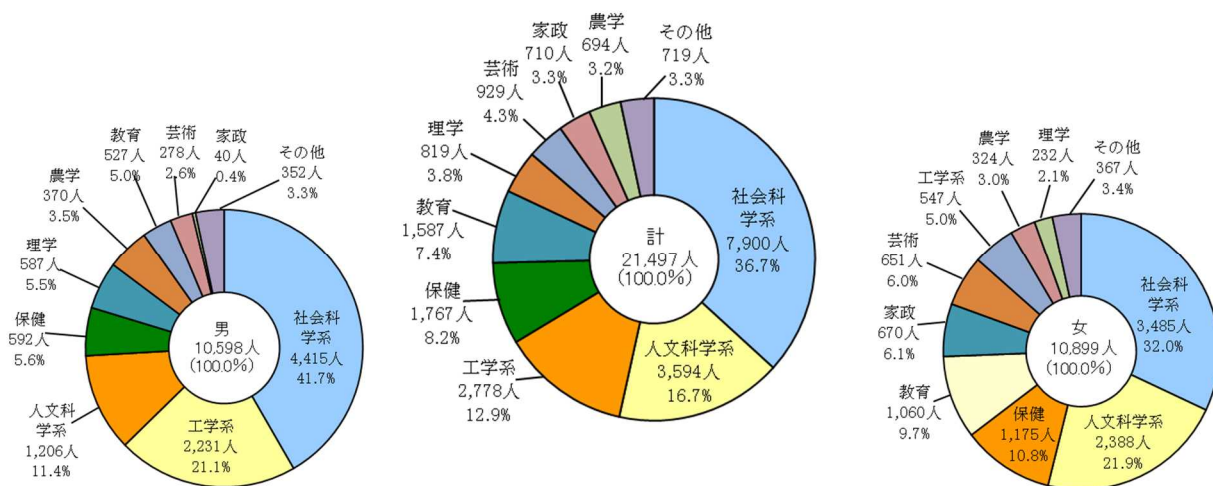
卒業年度	進学者数	昼 間 部				夜 間 部	通 信 教 育 部	
		計	公 立	国 立	私 立			
26	22,423 (100.0)	22,215 (99.1)	347 (1.5)	1,394 (6.2)	20,474 (91.3)	172 (0.8)	36 (0.2)	
27	22,661 (100.0)	22,493 (99.3)	363 (1.6)	1,410 (6.2)	20,720 (91.4)	138 (0.6)	30 (0.1)	
28	22,842 (100.0)	22,646 (99.1)	383 (1.7)	1,501 (6.6)	20,762 (90.9)	166 (0.7)	30 (0.1)	
29	21,982 (100.0)	21,784 (99.1)	394 (1.8)	1,514 (6.9)	19,876 (90.4)	170 (0.8)	28 (0.1)	
30	22,018 (100.0)	21,829 (99.1)	429 (1.9)	1,638 (7.4)	19,762 (89.8)	123 (0.6)	66 (0.3)	
令和元	22,620 (100.0)	22,461 (99.3)	545 (2.4)	1,652 (7.3)	20,264 (89.6)	92 (0.4)	67 (0.3)	
(再掲)	全 日 制	22,117 (100.0)	22,000 (99.5)	543 (2.5)	1,643 (7.4)	19,814 (89.6)	74 (0.3)	43 (0.2)
	定 時 制	503 (100.0)	461 (91.7)	2 (0.4)	9 (1.8)	450 (89.5)	18 (3.6)	24 (4.8)

(Ⅲ統計表：第22表参照)

エ 進学先の学科別内訳

図5のとおり、大学への進学者21,497人の進学先を学科別に見ると、男子は前年度同様、社会科学系に進んだ者が一番多く、4,415人(41.7%)であり、次いで工学系が2,231人(21.1%)であった。女子も前年度同様、社会科学系に進んだ者が一番多く、3,485人(32.0%)で、次いで人文科学系に進んだ者が2,388人(21.9%)となっている。

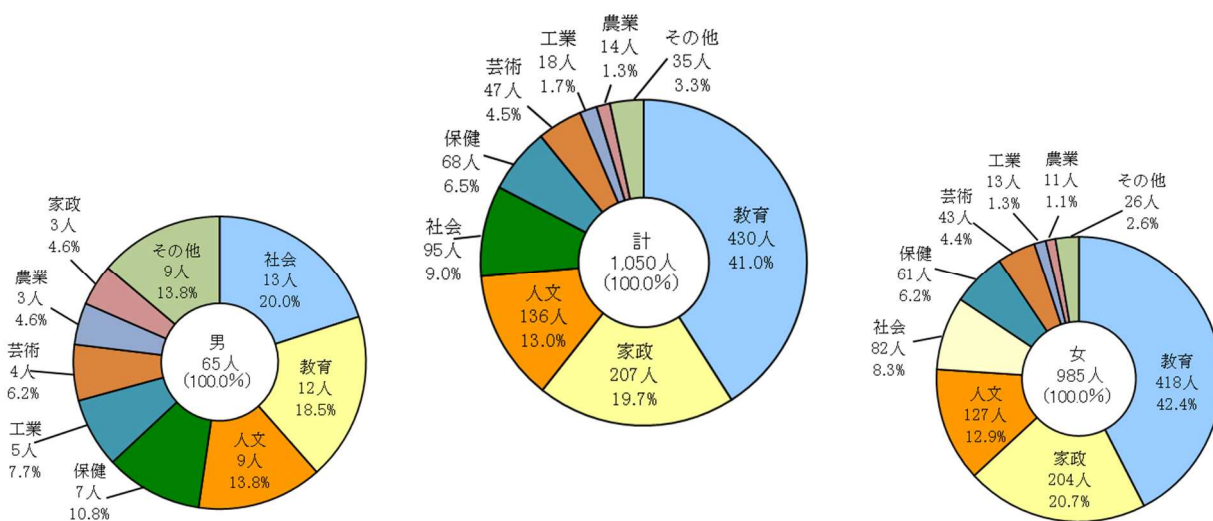
図5 高等学校：学科別大学進学者数の比率



(Ⅲ統計表：第23表参照)

図6のとおり、短期大学への進学者は1,050人で、このうち女子の進学者は985人で93.8%を占めている。女子の進学先を学科別に見ると教育の学科に418人(42.4%)、次いで家政の学科に204人(20.7%)となっている。男子の進学者は65人で社会の学科が13人(20.0%)、教育の学科が12人(18.5%)となっている。

図6 高等学校：学科別短期大学進学者数の比率



(Ⅲ統計表：第24表参照)

(4) 専修学校等入学者の状況

専修学校等入学者の内訳は、表 15 のとおりである。

専修学校等入学者は 11,794 人で、卒業生全体の 27.5%（前年度 27.2%）であった。このうち予備校入学者は 2,581 人で、専修学校等入学者の 21.9%（前年度 23.7%）を占めている。

表 15 高等学校：専修学校等入学者の内訳

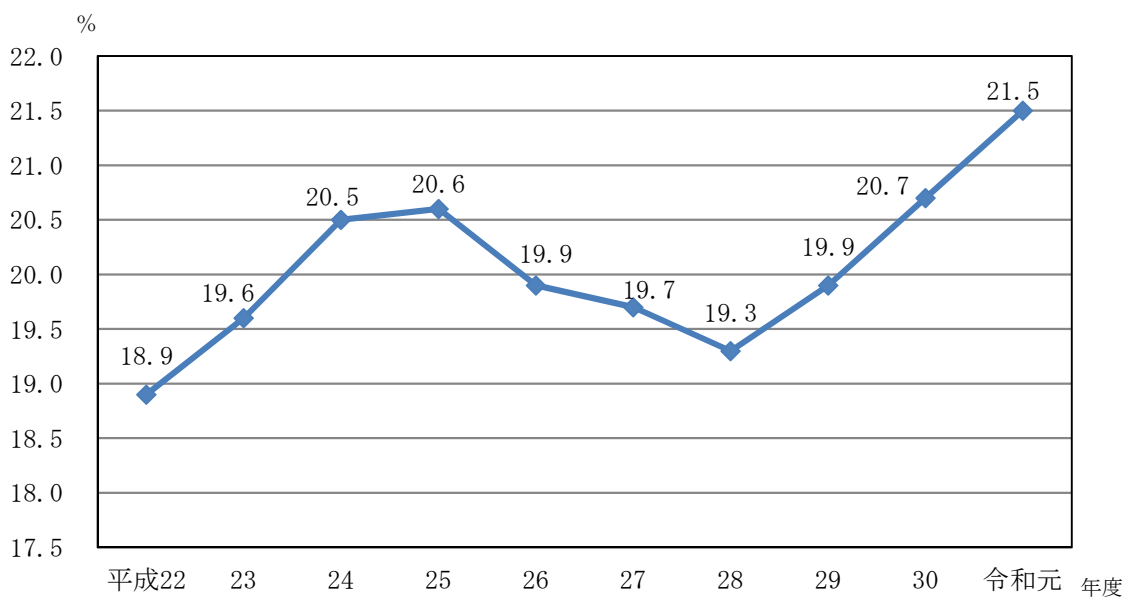
（単位：人、％）

卒業年度	専修学校等 入学者計	専修学校	各種学校	公共職業能力 開発施設等	(再掲) 専修・各種学校 のうち予備校
26	10,907 (100.0)	9,793 (89.8)	846 (7.8)	268 (2.5)	2,491 (22.8)
27	10,864 (100.0)	9,983 (91.9)	641 (5.9)	240 (2.2)	2,488 (22.9)
28	10,873 (100.0)	9,909 (91.1)	688 (6.3)	276 (2.5)	2,508 (23.1)
29	11,307 (100.0)	10,122 (89.5)	910 (8.0)	275 (2.4)	2,732 (24.2)
30	11,696 (100.0)	10,855 (92.8)	590 (5.0)	251 (2.1)	2,767 (23.7)
令和元	11,794 (100.0)	11,362 (96.3)	213 (1.8)	219 (1.9)	2,581 (21.9)

（Ⅲ統計表：第 25 表参照）

予備校入学者を除いた専修学校等入学者の、卒業者に対する専修学校等入学率の推移は、図 7 のとおりである。

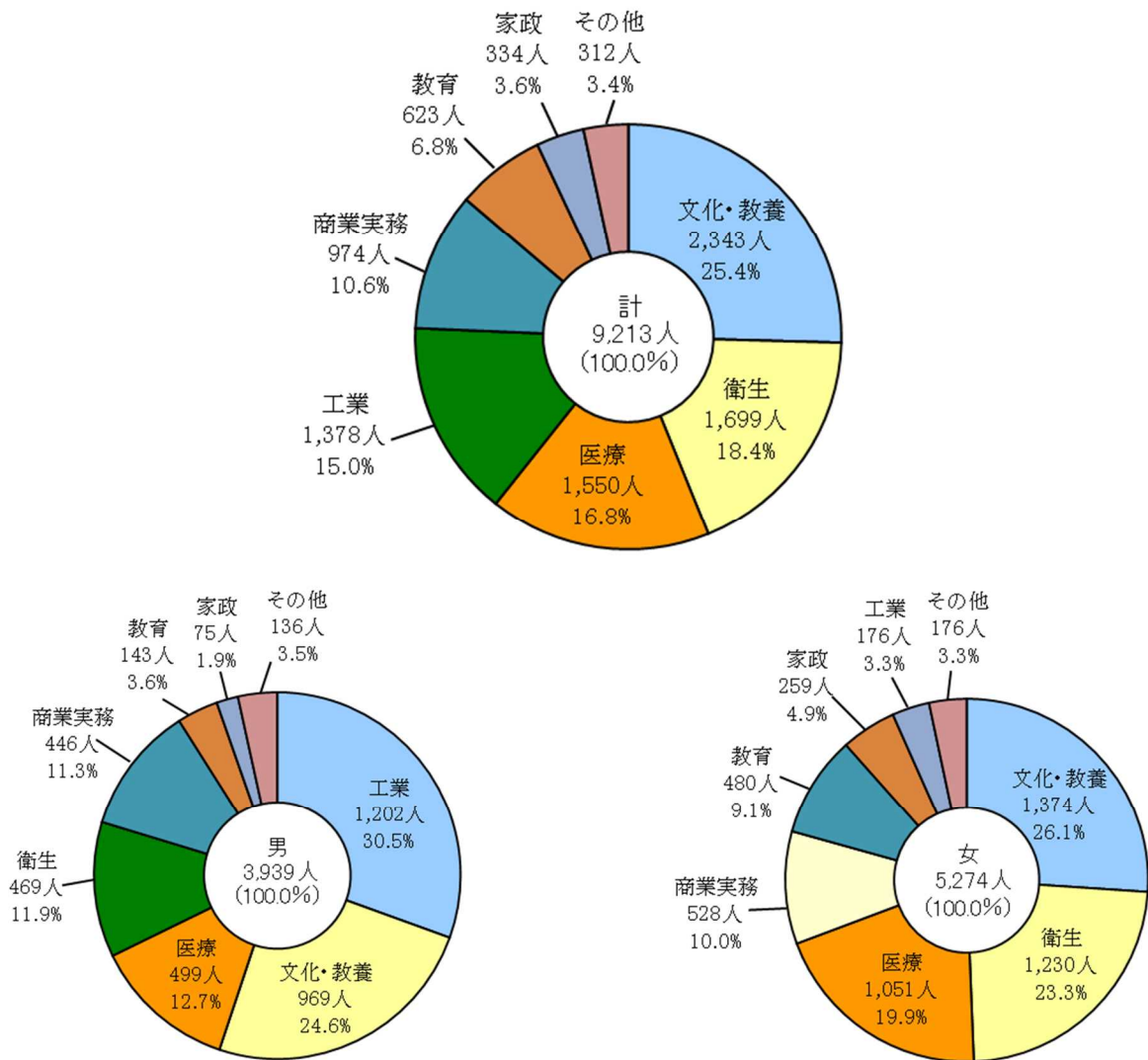
図 7 高等学校：専修学校等入学率の推移



（Ⅲ統計表：第 21 表、第 25 表参照）

予備校入学者を除いた専修学校等入学者の内訳は、図8のとおりである。

図8 高等学校：学校種別専修学校等入学者数の比率



(Ⅲ統計表：第25表参照)

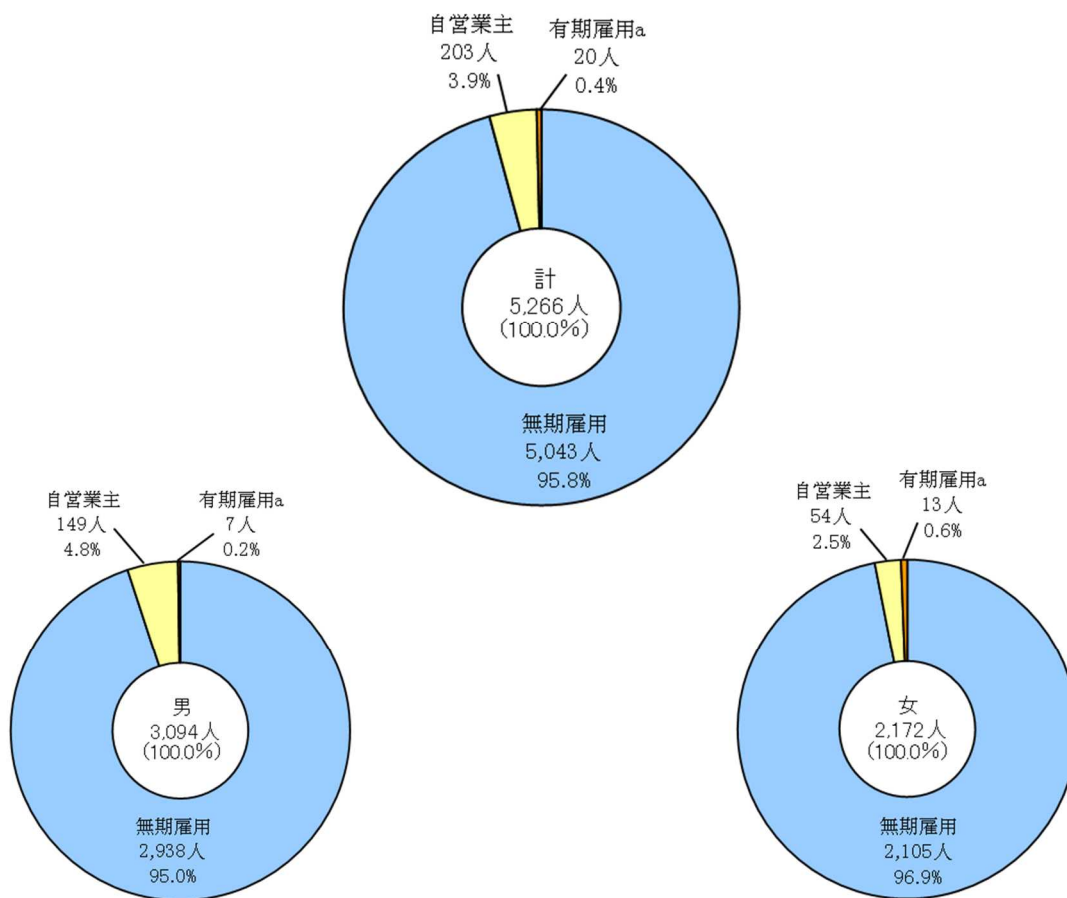
(5) 就職者の状況

「進学者のうち就職している者」及び「専修学校等入学者のうち就職している者」を含めた就職者は5,268人で、卒業者の12.3%となり、前年度(12.4%)より0.1ポイント減少した。男女別に見ると、男子は14.5%(前年度14.8%)、女子は10.1%(前年度10.1%)となっている。

また、「進学者のうち就職している者」及び「専修学校等入学者のうち就職している者」を除いた就職者は5,266人で、卒業者の12.3%となり、前年度(12.4%)より0.1ポイント減少した。男女別に見ると、男子は14.5%(前年度14.8%)、女子は10.1%(前年度10.0%)となっている。

就職者の雇用形態別・産業別・職業別内訳は、図9、図10及び図11のとおりである。

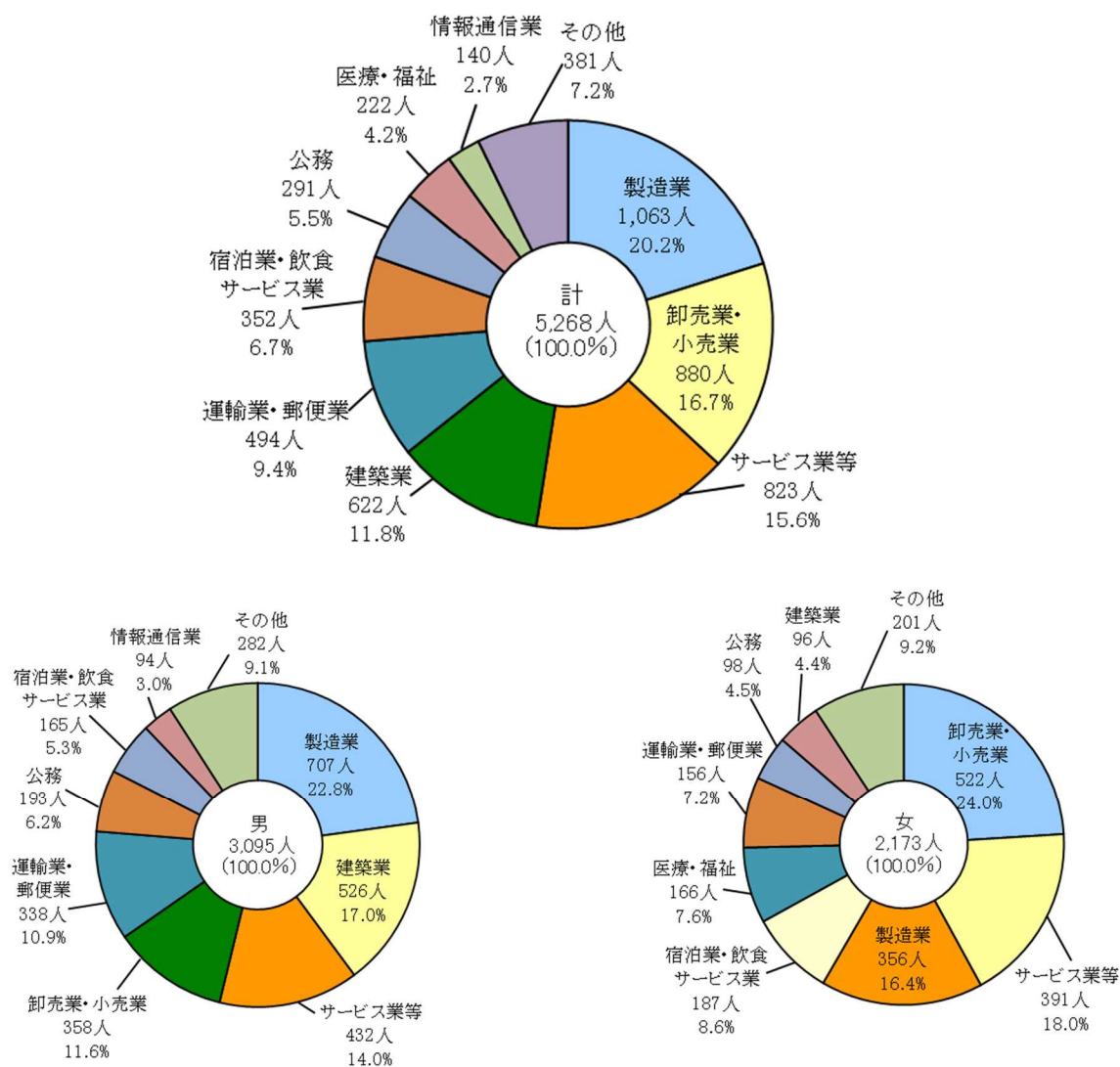
図9 高等学校：雇用形態別就職者数の比率



- 注1) 「進学者のうち就職している者」及び「専修学校等入学者のうち就職している者」を除く。
 2) 令和元年度卒業者の調査から、文部科学省の学校基本調査の項目変更に伴い、就職者の分類を変更した。
 3) 「無期雇用労働者」とは、雇用契約期間の定めがないものを指す。例:正社員
 4) 「有期雇用労働者 a」とは、雇用契約期間の定めが1年以上かつ週の労働時間が30時間以上の者を指す。
 例:非常勤、派遣社員

(Ⅲ統計表：第26表参照)

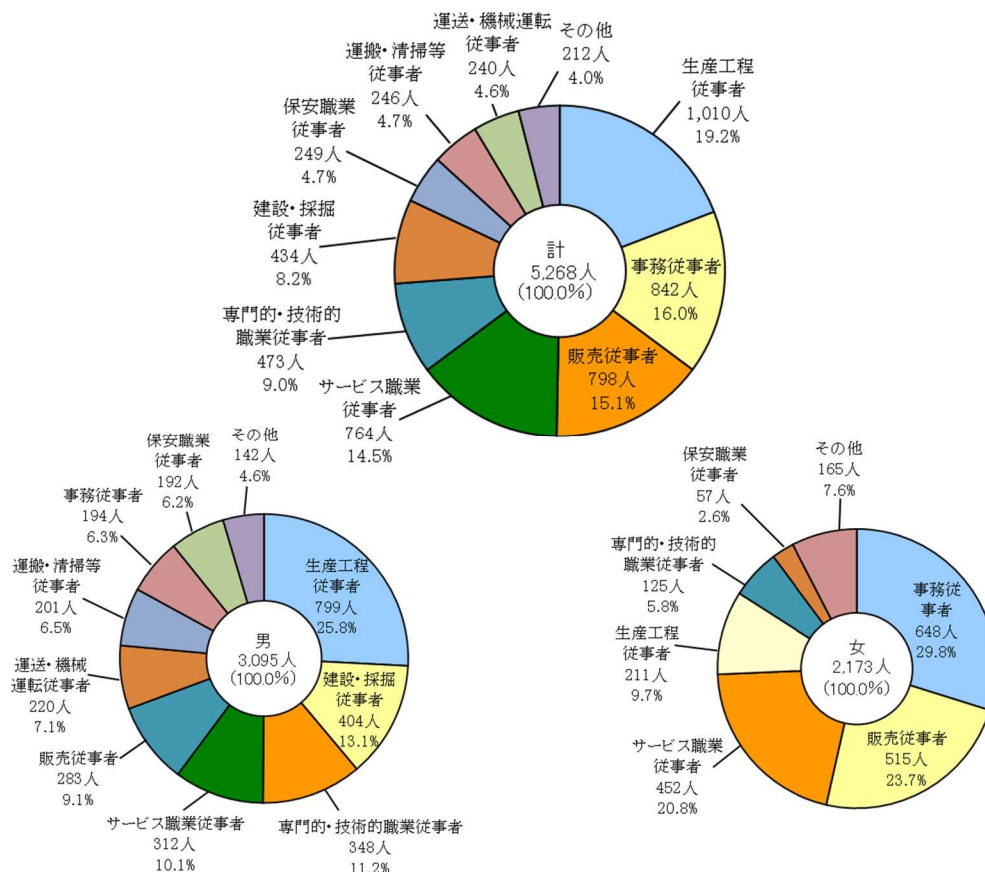
図 10 高等学校：産業別就職者数の比率



- 注 1) 「進学者のうち就職している者」及び「専修学校等入学者のうち就職している者」を含む。
- 2) 「サービス業等」には、「学術研究機関、専門・技術サービス業」「生活関連サービス業、娯楽業」「教育、学習支援業」「複合サービス事業」及び「サービス業（他に分類されないもの）」を含む。
- 3) 「サービス業」の例として、洗濯、理容、美容、生活関連サービス、娯楽及び自動車整備等がある。
- 4) 計の「その他」には、農業、林業、漁業、鉱業、採石業、砂利採取業、電気・ガス・熱供給・水道業、金融業、保険業、不動産業・物品賃貸業、左記以外のものが含まれる。
- 5) 男子の「その他」には、農業、林業、漁業、鉱業、採石業、砂利採取業、電気・ガス・熱供給・水道業、金融業、保険業、不動産業、物品賃貸業、医療、福祉、左記以外のものが含まれる。
- 6) 女子の「その他」には、農業、林業、漁業、鉱業、採石業、砂利採取業、電気・ガス・熱供給・水道業、金融業、保険業、不動産業、物品賃貸業、情報通信業、左記以外のものが含まれる。

(Ⅲ統計表：第 27 表参照)

図 11 高等学校：職業別就職者数の比率



- 注 1) 「進学者のうち就職している者」及び「専修学校等入学者のうち就職している者」を含む。
 2) 男子及び計の「その他」は、「農林漁業従事者」及び「左記以外の者」である。
 3) 女子の「その他」は、「農林漁業従事者」、「運送・機械運転従事者」、「建設・採掘従事者」、「運搬・清掃等従事者」及び「左記以外の者」である。
 4) 「サービス職業従事者」の例として、家庭生活支援サービス、生活衛生サービス、飲食物調理従事者、接客及び給仕職業従事者等がある。

(Ⅲ統計表：第 28 表参照)

(6) 一時的な仕事に就いた者の状況

一時的な仕事に就いた者は 576 人で、卒業者の 1.3%であった。男女別に見ると、男子 262 人、女子 314 人となっている。また、雇用形態別では、フルタイム勤務相当以外の有期雇用労働者（有期雇用労働者 b）が 341 人、臨時労働者が 235 人となっている。

- 注 1) 令和元年度卒業者の調査から、文部科学省の学校基本調査の項目変更に伴い、一時的な仕事に就いた者の分類を変更した。
 2) 「有期雇用労働者 b」とは、雇用契約期間の定めが 1 年以上かつ週の労働時間が 30 時間未満の者又は雇用契約期間の定めが 1 か月以上 1 年未満のものを指す。例：パート、アルバイト
 3) 「臨時労働者」とは、雇用契約期間の定めが 1 か月未満の者を指す。例：日雇い労働者

(7) 左記以外の者（在家庭者・その他）の状況

左記以外の者の状況は、表 16 のとおりである。

左記以外の者は 2,581 人で、卒業者の 6.0% であった。このうち 1,716 人（左記以外の者の 66.5%）が進学希望の在家庭者である。

表 16 高等学校：左記以外の者（在家庭者・その他）の内訳

（単位：人、％）

卒業年度	左記以外の者計	在 家 庭 者				そ の 他
		計	進学希望	就職希望	その他	
26	2,765 (100.0)	2,603 (94.1)	1,641 (59.3)	340 (12.3)	622 (22.5)	162 (5.9)
27	2,802 (100.0)	2,653 (94.7)	1,860 (66.4)	343 (12.2)	450 (16.1)	149 (5.3)
28	3,522 (100.0)	3,363 (95.5)	2,393 (67.9)	258 (7.3)	712 (20.2)	159 (4.5)
29	3,858 (100.0)	3,687 (95.6)	2,836 (73.5)	329 (8.5)	522 (13.5)	171 (4.4)
30	3,489 (100.0)	3,210 (92.0)	2,404 (68.9)	269 (7.7)	537 (15.4)	279 (8.0)
令和元	2,581 (100.0)	2,400 (93.0)	1,716 (66.5)	265 (10.3)	419 (16.2)	181 (7.0)

注) 「在家庭者」のその他には家事・家業手伝い、また「その他」には海外転出者等を含む。

(Ⅲ統計表：第 29 表参照)

5 中等教育学校前期課程修了者及び後期課程卒業者の進路状況

前期課程修了者及び後期課程卒業者の進路状況は、表 17 のとおりである。

表 17 中等教育学校：前期課程状況別修了者数、後期課程状況別卒業者数

前期課程								(単位：人、％)		
修了年度	修了者計	進学者	専修学校等入学者	就職者	左記以外の者 (在家庭者・その他)	不詳・死亡	(再掲)			
							進学者のうち就職している者	専修学校等入学者のうち就職している者		
令和元年度	956 (100.0)	956 (100.0)	-	-	-	-	-	-	-	-

後期課程								(再掲)		
卒業年度	卒業生計	進学者	専修学校等入学者	就職者	一時的な仕事に就いた者	左記以外の者 (在家庭者・その他)	不詳・死亡	進学者のうち就職している者	専修学校等入学者のうち就職している者	進学希望 在家庭者等
令和元年度	866 (100.0)	728 (84.1)	131 (15.1)	-	-	7 (0.8)	-	-	-	119 (13.7)

注 1) 「進学者」には「進学者のうち就職している者」を含む。

2) 「専修学校等入学者」には「専修学校等入学者のうち就職している者」を含む。

3) 「就職者」は「進学者のうち就職している者」及び「専修学校等入学者のうち就職している者」を含まない。

4) 「進学希望在家庭者等」は「専修学校等入学者」のうちの予備校入学者及び「在家庭者」のうちの進学希望者を合わせた数である。

(Ⅲ統計表：第 3 表、第 21 表参照)

6 中学校及び義務教育学校特別支援学級卒業者の進路状況

(1) 進路の状況

卒業者の進路状況は、表 18 のとおりである。

卒業者 1,294 人のうち、進学者（進学者のうち就職している者を含む。）が 1,233 人（95.3%）で、前年度（95.9%）より 0.6 ポイント減少した。

表 18 中学校及び義務教育学校特別支援学級：状況別卒業者数 （単位：人、%）

卒業年度	卒業者計	進学者	専修学校等入学者	社会福祉施設入所、通所者	就職者等	在家庭者	その他	(再掲)進学者のうち就職している者
26	1,388 (100.0)	1,339 (96.5)	24 (1.7)	3 (0.2)	5 (0.4)	17 (1.2)	-	-
27	1,415 (100.0)	1,369 (96.7)	25 (1.8)	-	6 (0.4)	10 (0.7)	5 (0.4)	-
28	1,625 (100.0)	1,573 (96.8)	24 (1.5)	-	7 (0.4)	11 (0.7)	10 (0.6)	-
29	1,625 (100.0)	1,577 (97.0)	18 (1.1)	-	11 (0.7)	17 (1.0)	2 (0.1)	-
30	1,575 (100.0)	1,511 (95.9)	35 (2.2)	2 (0.1)	8 (0.5)	17 (1.1)	2 (0.1)	-
令和元	1,294 (100.0)	1,233 (95.3)	33 (2.6)	- -	3 (0.2)	24 (1.9)	1 (0.1)	- -

注 1) 「進学者」には「進学者のうち就職している者」を含む。

2) 「就職者等」には「専修学校等入学者のうち就職している者」を含み、「進学者のうち就職している者」は含まない。

3) 令和元年度から通級指導学級を含まない。

(Ⅲ統計表：第 31 表参照)

(2) 進学者の状況

進学者（進学者のうち就職している者を含む。）1,233 人のうち、特別支援学校の高等部へ 838 人（進学者の 68.0%）が進み、高等学校全日制課程（高等専門学校を含む。）へ 144 人（11.7%）、定時制課程へ 77 人（6.2%）、通信制課程へ 174 人（14.1%）が進んでいる。

(Ⅲ統計表：第 32 表参照)

(3) 就職者等の状況

就職者等は 3 人で、雇用形態別に見ると、「無期雇用労働者」が 2 人、一時的な仕事に就いた者のうち「有期雇用労働者（雇用契約期間の定めが 1 年以上かつ週の労働時間が 30 時間未満の者又は雇用契約期間の定めが 1 か月以上 1 年未満の者）」が 1 人となっている。

(Ⅲ統計表：第 34 表参照)

7 特別支援学校卒業者の進路状況

(1) 都立特別支援学校（視覚障害）

ア 小学部の状況

卒業者の進路状況は、表 19 のとおりである。

表 19 都立特別支援学校小学部（視覚障害）：状況別卒業者数 (単位：人)

卒業年度	卒業者計	都内中学校等進学者					都 学 進	外 校 学 進	中 等 学 校	そ の 他
		計	公 立	特 別 支 援 学 校 (再 掲)	国 立	私 立				
26	6	5	5	5	-	-		1	-	
27	9	9	9	9	-	-		-	-	
28	12	12	12	12	-	-		-	-	
29	12	11	11	10	-	-		1	-	
30	10	9	7	6	2	-		1	-	
令和元	10	10	9	9	1	-		-	-	

(Ⅲ統計表：第 30 表参照)

イ 中学部の状況

卒業者の進路状況は、表 20 のとおりである。

表 20 都立特別支援学校中学部（視覚障害）：状況別卒業者数 (単位：人、%)

卒業年度	卒業者計	進学者	専修学校 等入学者	社 会 福 祉 施 設 入 所 者 通 所 者	就 職 者 等	在 家 庭 者	そ の 他	(再掲)進学者 のうち就職 している者
26	16	16	-	-	-	-	-	-
	(100.0)	(100.0)	-	-	-	-	-	-
27	16	16	-	-	-	-	-	-
	(100.0)	(100.0)	-	-	-	-	-	-
28	14	14	-	-	-	-	-	-
	(100.0)	(100.0)	-	-	-	-	-	-
29	13	13	-	-	-	-	-	-
	(100.0)	(100.0)	-	-	-	-	-	-
30	18	18	-	-	-	-	-	-
	(100.0)	(100.0)	-	-	-	-	-	-
令和元	25	25	-	-	-	-	-	-
	(100.0)	(100.0)	-	-	-	-	-	-

注) 文部科学省の学校基本調査の項目変更を踏まえて、令和元年度卒業者から「就業者」は「就職者等」となった。

(Ⅲ統計表：第 31 表参照)

ウ 高等部の状況

卒業者の進路状況は、表 21 のとおりである。

卒業者 32 人のうち、進学者は 7 人（卒業者の 21.9%）で、内訳は「大学」が 4 人、「特別支援学校専攻科」が 3 人となっている。

就職者等は 8 人（卒業者の 25.0%）で、雇用形態別に見ると、「自営業主等」が 1 人、「無期雇用労働者」が 7 人となっている。職業別に見ると、「あんま・はり師・指圧・きゅう師・マッサージ」が 8 人となっている。

表 21 都立特別支援学校高等部（視覚障害）：状況別卒業生数

(単位：人、%)

卒業年度	卒業生計	進学者	専修学校等入学者	社会福祉施設入所、通所者	就職者等	在家庭者	その他	(再掲)進学者のうち就職している者
26	39 (100.0)	7 (17.9)	2 (5.1)	11 (28.2)	7 (17.9)	11 (28.2)	1 (2.6)	-
27	40 (100.0)	8 (20.0)	-	15 (37.5)	8 (20.0)	9 (22.5)	-	-
28	27 (100.0)	6 (22.2)	3 (11.1)	8 (29.6)	6 (22.2)	4 (14.8)	-	-
29	40 (100.0)	8 (20.0)	2 (5.0)	9 (22.5)	9 (22.5)	12 (30.0)	-	-
30	26 (100.0)	5 (19.2)	1 (3.8)	7 (26.9)	8 (30.8)	5 (19.2)	-	-
令和元	32 (100.0)	7 (21.9)	2 (6.3)	7 (21.9)	8 (25.0)	8 (25.0)	-	-

注) 「進学者」には「進学者のうち就職している者」を含む。

(Ⅲ統計表：第 37・38・40・41 表参照)

(2) 都立特別支援学校（聴覚障害）

ア 小学部の状況

卒業生の進路状況は、表 22 のとおりである。

表 22 都立特別支援学校小学部（聴覚障害）：状況別卒業生数

(単位：人)

卒業年度	卒業生計	都内中学校等進学者					都外中学校進	中等者	その他
		計	公立	特別支援学校(再掲)	国立	私立			
26	35	34	34	34	-	-	1	-	
27	48	48	47	47	1	-	-	-	
28	43	43	43	43	-	-	-	-	
29	45	43	43	42	-	-	2	-	
30	39	37	35	33	-	2	2	-	
令和元	39	39	36	35	2	1	-	-	

(Ⅲ統計表：第 30 表参照)

イ 中学部の状況

卒業生の進路状況は、表 23 のとおりである。

表 23 都立特別支援学校中学部（聴覚障害）：状況別卒業生数

(単位：人、%)

卒業年度	卒業生計	進学者	専修学校等入学者	社会福祉施設入所、通所者	就職者等	在家庭者	その他	(再掲)進学者のうち就職している者
26	53 (100.0)	53 (100.0)	-	-	-	-	-	-
27	54 (100.0)	54 (100.0)	-	-	-	-	-	-
28	49 (100.0)	49 (100.0)	-	-	-	-	-	-
29	44 (100.0)	43 (97.7)	-	-	-	1 (2.3)	-	-
30	54 (100.0)	54 (100.0)	-	-	-	-	-	-
令和元	51 (100.0)	50 (98.0)	-	-	1 (2.0)	-	-	-

(Ⅲ統計表：第 31 表参照)

ウ 高等部の状況

卒業者の進路状況は、表 24 のとおりである。

卒業者 67 人のうち、進学者は 28 人（卒業者の 41.8%）で、内訳は「大学」が 14 人、「短期大学」が 2 人、「特別支援学校専攻科」が 12 人となっている。

就職者等は 25 人（卒業者の 37.3%）で、雇用形態別に見ると、「無期雇用労働者」が 13 人、「有期雇用労働者 a」が 3 人、「有期雇用労働者 b」が 9 人となっている。職業別に見ると、「事務」が 10 人、「販売」が 2 人、「技能工等」が 5 人、「サービス職業」が 8 人となっている。

表 24 都立特別支援学校高等部（聴覚障害）：状況別卒業生数

（単位：人、%）

卒業年度	卒業生計	進学者	専修学校等入学者	社会福祉施設入所、通所者	就職者等	在家庭者	その他	(再掲)進学者のうち就職している者
26	66 (100.0)	31 (47.0)	4 (6.1)	6 (9.1)	25 (37.9)	-	-	-
27	75 (100.0)	38 (50.7)	1 (1.3)	4 (5.3)	30 (40.0)	2 (2.7)	-	-
28	78 (100.0)	33 (42.3)	5 (6.4)	4 (5.1)	32 (41.0)	3 (3.8)	1 (1.3)	-
29	78 (100.0)	42 (53.8)	-	7 (9.0)	26 (33.3)	3 (3.8)	-	-
30	77 (100.0)	38 (49.4)	2 (2.6)	6 (7.8)	29 (37.7)	2 (2.6)	-	-
令和元	67 (100.0)	28 (41.8)	3 (4.5)	5 (7.5)	25 (37.3)	2 (3.0)	4 (6.0)	-

注) 「進学者」には「進学者のうち就職している者」を含む。

(Ⅲ統計表：第 37・38・40・41 表参照)

(3) 都立特別支援学校（肢体不自由）

ア 小学部の状況

卒業者の進路状況は、表 25 のとおりである。

表 25 都立特別支援学校小学部（肢体不自由）：状況別卒業生数

（単位：人）

卒業年度	卒業生計	都内中学校等進学者					都外中学校等進学者	その他
		計	公立	特別支援学校(再掲)	国立	私立		
26	164	164	145	145	10	9	-	-
27	131	130	123	123	7	-	1	-
28	151	149	149	147	-	-	2	-
29	132	131	131	128	-	-	1	-
30	121	121	121	119	-	-	-	-
令和元	155	155	155	153	-	-	-	-

(Ⅲ統計表：第 30 表参照)

イ 中学部の状況

卒業者の進路状況は、表 26 のとおりである。

表 26 都立特別支援学校中学部（肢体不自由）：状況別卒業生数（単位：人、%）

卒業年度	卒業生計	進学者	専修学校等入学者	社会福祉施設入所・通所者	就職者等	在家庭者	その他	(再掲)進学者のうち就職している者
26	175 (100.0)	175 (100.0)	-	-	-	-	-	-
27	181 (100.0)	181 (100.0)	-	-	-	-	-	-
28	168 (100.0)	167 (99.4)	-	-	-	1 (0.6)	-	-
29	194 (100.0)	194 (100.0)	-	-	-	-	-	-
30	140 (100.0)	136 (97.1)	-	-	-	4 (2.9)	-	-
令和元	164 (100.0)	161 (98.2)	-	-	-	1 (0.6)	2 (1.2)	-

注) 「進学者」には「進学者のうち就職している者」を含む。

(Ⅲ統計表：第 31 表参照)

ウ 高等部の状況

卒業者の進路状況は、表 27 のとおりである。

卒業生 184 人のうち、社会福祉施設入所・通所者が最も多く 155 人で、卒業生に占める割合は、84.2%となっている。社会福祉施設入所・通所者のうち在学中から入所・通所している者が 6 人（社会福祉施設入所・通所者のうち 3.9%）となっている。

表 27 都立特別支援学校高等部（肢体不自由）：状況別卒業生数（単位：人、%）

卒業年度	卒業生計	進学者	専修学校等入学者	社会福祉施設入所・通所者	就職者等	在家庭者	その他	(再掲)進学者のうち就職している者
26	195 (100.0)	8 (4.1)	4 (2.1)	170 (87.2)	6 (3.1)	7 (3.6)	-	-
27	177 (100.0)	10 (5.6)	5 (2.8)	152 (85.9)	4 (2.3)	5 (2.8)	1 (0.6)	-
28	196 (100.0)	6 (3.1)	2 (1.0)	174 (88.8)	6 (3.1)	6 (3.1)	2 (1.0)	-
29	190 (100.0)	6 (3.2)	5 (2.6)	165 (86.8)	8 (4.2)	6 (3.2)	-	-
30	186 (100.0)	1 (0.5)	3 (1.6)	171 (91.9)	5 (2.7)	6 (3.2)	-	-
令和元	184 (100.0)	10 (5.4)	2 (1.1)	155 (84.2)	6 (3.3)	11 (6.0)	-	-

(Ⅲ統計表：第 37 表参照)

(4) 都立特別支援学校(知的障害)

ア 小学部の状況

卒業者の進路状況は、表 28 のとおりである。

表 28 都立特別支援学校小学部(知的障害)：状況別卒業生数 (単位：人)

卒業年度	卒業生計	都内中学校等進学者					都外中学校等進学者	その他
		計	公立	特別支援学校(再掲)	国立	私立		
26	392	388	374	373	13	1	3	1
27	376	376	365	365	-	11	-	-
28	377	376	376	373	-	-	1	-
29	399	398	397	395	-	1	1	-
30	449	448	447	444	1	-	1	-
令和元	465	462	450	448	11	1	2	1

(Ⅲ統計表：第 30 表参照)

イ 中学部の状況

卒業者の進路状況は、表 29 のとおりである。

表 29 都立特別支援学校中学部(知的障害)：状況別卒業生数 (単位：人、%)

卒業年度	卒業生計	進学者	専修学校等入学者	社会福祉施設入所、通所者	就職者等	在家庭者	その他	(再掲)進学者のうち就職している者
26	497	494	-	-	-	2	1	-
	(100.0)	(99.4)	-	-	-	(0.4)	(0.2)	-
27	566	563	-	1	-	2	-	-
	(100.0)	(99.5)	-	(0.2)	-	(0.4)	-	-
28	547	545	-	-	1	1	-	-
	(100.0)	(99.6)	-	-	(0.2)	(0.2)	-	-
29	546	543	-	1	-	2	-	-
	(100.0)	(99.5)	-	(0.2)	-	(0.4)	-	-
30	505	502	-	-	-	3	-	-
	(100.0)	(99.4)	-	-	-	(0.6)	-	-
令和元	500	498	1	-	-	1	-	-
	(100.0)	(99.6)	(0.2)	-	-	(0.2)	-	-

注) 「進学者」には「進学者のうち就職している者」を含む。

(Ⅲ統計表：第 31 表参照)

ウ 高等部の状況

卒業者の進路状況は、表 30 のとおりである。

卒業者は 1,610 人のうち、就職者等が 804 人(卒業者の 49.9%)と最も多く、次いで社会福祉施設入所・通所者が 750 人(卒業者の 46.6%)となっている。

就職者等を雇用形態別に見ると「有期雇用労働者b」が最も多く 382 人(就職者等の 47.5%)となっている。職業別に見ると「サービス職業」が最も多く 424 人(就職者等の 52.7%)となっている。

表 30 都立特別支援学校高等部（知的障害）：状況別卒業生数

(単位：人、%)

卒業年度	卒業生計	進学者	専修学校等入学者	社会福祉施設入所、通所者	就職者等	在家庭者	その他	(再掲)進学者のうち就職している者
26	1,479 (100.0)	3 (0.2)	13 (0.9)	765 (51.7)	656 (44.4)	40 (2.7)	2 (0.1)	-
27	1,512 (100.0)	1 (0.1)	6 (0.4)	756 (50.0)	702 (46.4)	40 (2.6)	7 (0.5)	-
28	1,580 (100.0)	1 (0.1)	10 (0.6)	815 (51.6)	710 (44.9)	44 (2.8)	-	-
29	1,550 (100.0)	2 (0.1)	5 (0.3)	727 (46.9)	774 (49.9)	41 (2.6)	1 (0.1)	-
30	1,634 (100.0)	3 (0.2)	5 (0.3)	765 (46.8)	811 (49.6)	49 (3.0)	1 (0.1)	-
令和元	1,610 (100.0)	2 (0.1)	7 (0.4)	750 (46.6)	804 (49.9)	46 (2.9)	1 (0.1)	-

(Ⅲ統計表：第 37・40・41 表参照)

(5) 都立特別支援学校（病弱）

ア 小学部の状況

卒業生の進路状況は、表 31 のとおりである。

表 31 都立特別支援学校小学部（病弱）：状況別卒業生数

(単位：人)

卒業年度	卒業生計	都内中学校等進学者					都外中学校等進学者	その他
		計	公立	特別支援学校(再掲)	国立	私立		
26	3	3	3	2	-	-	-	-
27	-	-	-	-	-	-	-	-
28	1	1	1	1	-	-	-	-
29	-	-	-	-	-	-	-	-
30	-	-	-	-	-	-	-	-
令和元	-	-	-	-	-	-	-	-

(Ⅲ統計表：第 30 表参照)

イ 中学部の状況

卒業生の進路状況は、表 32 のとおりである。

表 32 都立特別支援学校中学部（病弱）：状況別卒業生数

(単位：人、%)

卒業年度	卒業生計	進学者	専修学校等入学者	社会福祉施設入所、通所者	就職者等	在家庭者	その他	(再掲)進学者のうち就職している者
26	8 (100.0)	7 (87.5)	-	-	-	1 (12.5)	-	-
27	-	-	-	-	-	-	-	-
28	1 (100.0)	1 (100.0)	-	-	-	-	-	-
29	5 (100.0)	5 (100.0)	-	-	-	-	-	-
30	2 (100.0)	2 (100.0)	-	-	-	-	-	-
令和元	2 (100.0)	2 (100.0)	-	-	-	-	-	-

注) 「進学者」には「進学者のうち就職している者」を含む。

(Ⅲ統計表：第 31 表参照)

ウ 高等部の状況

卒業者の進路状況は、表 33 のとおりである。

卒業者 4 人のうち、進学者、専修学校等入学者、社会福祉施設入所・通所者、就職者等がそれぞれ 1 人となっている。

表 33 都立特別支援学校高等部（病弱）：状況別卒業生数 (単位：人、%)

卒業年度	卒業生計	進学者	専修学校等入学者	社会福祉施設入所、通所者	就職者等	在家庭者	その他	(再掲)進学者のうち就職している者
26	2 (100.0)	1 (50.0)	1 (50.0)	-	-	-	-	-
27	2 (100.0)	-	1 (50.0)	1 (50.0)	-	-	-	-
28	3 (100.0)	-	2 (66.7)	1 (33.3)	-	-	-	-
29	6 (100.0)	-	1 (16.7)	-	-	5 (83.3)	-	-
30	3 (100.0)	1 (33.3)	-	1 (33.3)	1 (33.3)	-	-	-
令和元	4 (100.0)	1 (25.0)	1 (25.0)	1 (25.0)	-	1 (25.0)	-	-

(Ⅲ統計表：第 37 表参照)

(6) 区立特別支援学校

ア 小学部の状況

卒業者の進路状況は、表 34 のとおりである。

表 34 区立特別支援学校小学部：状況別卒業生数 (単位：人)

卒業年度	卒業生計	都内中学校等進学者					都外中学校等進学者	その他
		計	公立	特別支援学校(再掲)	国立	私立		
26	38	36	33	11	-	3	2	-
27	38	38	35	8	-	3	-	-
28	44	43	42	12	-	1	1	-
29	41	40	37	16	-	3	1	-
30	38	37	36	18	-	1	1	-
令和元	39	38	36	14	-	2	1	-

(Ⅲ統計表：第 30 表参照)

イ 中学部の状況

卒業者の進路状況は、表 35 のとおりである。

表 35 区立特別支援学校中学部：状況別卒業生数 (単位：人、%)

卒業年度	卒業生計	進学者	専修学校等入学者	社会福祉施設入所、通所者	就職者等	在家庭者	その他	(再掲)進学者のうち就職している者
26	21 (100.0)	21 (100.0)	-	-	-	-	-	-
27	22 (100.0)	21 (95.5)	-	1 (4.5)	-	-	-	-
28	10 (100.0)	9 (90.0)	-	-	-	1 (10.0)	-	-
29	12 (100.0)	12 (100.0)	-	-	-	-	-	-
30	11 (100.0)	11 (100.0)	-	-	-	-	-	-
令和元	18 (100.0)	18 (100.0)	-	-	-	-	-	-

注) 「進学者」には「進学者のうち就職している者」を含む。

(Ⅲ統計表：第 31 表参照)